

## 構成品

● 本仕様書は 4 モデル共用です。各セット品番の構成は下記のとおりです。

本仕様書の表記	ドアホン		ドアホン親機	子機
形状と品名				
	カメラ玄関子機 VL-VH556L-S (露出型/埋込型)	カメラ玄関子機 VL-VH573L-H (露出型)	モニター親機 VL-MWH705K	ワイヤレス モニター子機 VL-WD616
VL-SWH705KS	○	—	○	○
VL-SVH705KS	○	—	○	—
VL-SWH705KL	—	○	○	○
VL-SVH705KL	—	○	○	—

ドアホン親機はソフトウェアのバージョンアップに対応した製品です。バージョンアップにより、新しい連携機器や機能が使えるようになります。ネットワーク経由（ドアホン親機をインターネットに接続時）または新しいソフトウェアが入った SD カードを使ってソフトウェアを更新できます。詳細は取扱説明書をご確認ください。

## 特長・機能

### (1) ドアホン

ドアホン映像をアナログ方式からデジタル方式 H.264 の伝送にしたことで、高画質な映像をドアホン親機で確認できます。外観はアルミヘアライン仕上げのタイプ (VL-VH556L-S) と標準タイプ (VL-VH573L-H) があります。VL-VH556L-S の前面パネルを外して、オプションの着せ替えデザインパネル VL-VP500 シリーズに着せ替えが可能です。広角レンズを搭載しており、本機でズーム、パン、チルト操作ができます。

### (2) ドアホン親機

約 7 型ワイドのタッチパネル式液晶を採用しています。ドアホン親機に SD カードスロットを搭載しており、ドアホン呼出時に、来訪者の映像を SD カード（別売品）に動画録画できます。

### (3) 子機

配線不要で持ち運びができ、室内のどこに居ても \*1 映像と音声で来客対応ができます。電話/ファクスの親機に登録すると、電話の子機として利用できます。

### (4) スマートフォン\*2 の接続

専用のアプリケーションをインストールしたスマートフォンで、宅外でも来客映像を見ながらドアホン応答ができます。また電気錠 (JEM-A 対応) の施錠ができます。アイコン (確認施錠) をタップすると、解錠状態であれば施錠し、施錠状態あれば施錠である旨の表示がされます。さらに宅外のスマートフォンでもワイヤレスカメラの映像確認と通話、センサーカメラの映像確認、カメラや開閉センサー (窓センサーとして使う) などのセンサー検知が確認できます。宅内で、ドアホン親機が接続されている無線ルーターにスマートフォンを Wi-Fi 接続して、本機にアクセスすることもできます。Wi-Fi 接続しても、インターネット回線への接続は必要です。(スマートフォンの登録は 2 台まで) 専用アプリについては本書 (P.11) をご確認ください。

- スマートフォンは 2017 年 3 月末予定のバージョンアップで 4 台まで登録可能、および電気錠 (JEM-A 対応) の状態表示と解錠\*7 が可能になります。

特長・機能に記載されている対応機種品の品番および接続台数は本書 (P.8) をご確認ください。

構成品/特長・機能			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## (5) カメラの接続

本機に DECT<sup>※3</sup> 無線採用のワイヤレスカメラ 3 機種（VL-WD813X/K, VL-WD712X/K, KX-HJC200）を合わせて 4 台、また LAN 接続対応のセンサーカメラ 3 機種（VL-CD265 / VL-CD235 / VL-CD215）を合わせて 4 台まで接続できます。ワイヤレスカメラとセンサーカメラは合計 8 台まで接続可能です。本機でカメラの映像を確認できます。また内蔵されているセンサー（動作検知、人感（熱）センサー<sup>※4</sup>、温度センサー<sup>※5</sup>、音センサー<sup>※5</sup>）が反応するとカメラの映像を SD カードに録画できます。VL-WD813X/K は本機と双方向通話ができ、VL-WD712X/K、KX-HJC200 は本機とプレストーク方式の交互通話が可能です。またセンサーカメラ 3 機種は受話（カメラ側の音を聞く）のみ可能です。連携できるカメラの詳細については本書（P.12）をご確認願います。

## (6) センサーの接続

DECT<sup>※3</sup> 無線採用の開閉センサー（窓センサーとして使う）、ドアセンサー、人感センサーをドアホン親機に無線で接続できます。窓・ドアが開いたとき、温度変化による人の動きを検知したときに本機にお知らせます。

## (7) 警戒モード

センサーが反応すると、本機やスマートフォンに報知音と画面表示でお知らせする機能です。警戒モードは 3 つあり、選択するモードにより各種センサーの有効（予備報知<sup>※6</sup>あり）／無効が切り替わります。利用可能なセンサーは開閉センサー（窓センサーとして使う）、ドアセンサー、人感センサー、ワイヤレスカメラのセンサー（動作検知、人感（熱）センサー）です。各々のモードで有効（予備報知<sup>※6</sup>あり）なのは下記のとおりです。

- 警戒（在宅）  
開閉センサー（窓センサーとして使う）、ドアセンサー
- 警戒（留守）  
開閉センサー（窓センサーとして使う）、ドアセンサー、人感センサー、ワイヤレスカメラのセンサー（動作検知、人感（熱）センサー）
- 解除：センサー反応しない  
この設定はお買い上げ時のもので、変更できます。

## (8) 電気錠の接続

JEM-A 対応または A 接点出力対応の電気錠を接続可能で、本機から電気錠の操作・確認ができます。JEM-A 対応の電気錠を接続の場合、施錠／解錠／状態確認ができます。A 接点出力対応の電気錠を接続の場合、状態（施錠／解錠）は判別できませんが、現在の状態から切り替えるように信号を送ります。戸締り確認については本書（P.10）をご確認ください。

## (9) 独立二世帯対応

世帯別にドアホン親機を設置し、世帯間を 2 線でつなぐことで独立二世帯システムを構築できます。これにより、世帯間での室内通話や留守時の来訪者に対して、他世帯側での代理応答などが可能です。さらに各種センサーを他世帯に転送することができます。プライバシーの観点から、録画や電気錠操作など他世帯ではできない機能があります。

- ・ ワイヤレスカメラや子機がドアホン親機と離れていて映像が乱れるなど、電波が届きにくいときには、中継アンテナを設置すると電波状態を改善することができます。
- ・ 住宅火災警報器や非常ボタンやコール機器からの呼び出しを本機にお知らせします。
- ・ 光るチャイム、メロディサインを接続するとドアホンの来客時などに、本機に連動して、光や音でお知らせします。

※ 1 ドアホン親機とワイヤレスモニター子機の間には障害物がない場合、約 100 m 以内の距離で使えますが、建物の構造や周囲環境によっては、電波の届く距離が短くなります。詳細は本書（P.23）使用上のお願いを参照ください。

※ 2 ドアホン親機に無線 LAN もしくは有線 LAN 環境をとおしてインターネットに接続が必要です。

※ 3 DECT(Digital Enhanced Cordless Telecommunications) は ESTI（欧州電気通信標準化機構）の商標で、世界で広く普及している無線方式のひとつです。当社の製品は ARIB（一般社団法人電波産業会）の標準規格「ARIB STD-T101」に準拠しています。

※ 4 KX-HJC200 には対応していません。

※ 5 KX-HJC200 のみ対応しています。

※ 6 予備報知とは、報知音鳴動の前に短い報知音を鳴らし、その間に報知動作を停止できる猶予時間（初期値 1 分）です。

※ 7 ドアホン着信からのみ解錠操作が可能です。（ドアホン着信中、ドアホン着信からのモニター応答中 / 通話応答中）

特長・機能に記載されている対応機種の商品番号および接続台数は本書（P.8）をご確認ください。

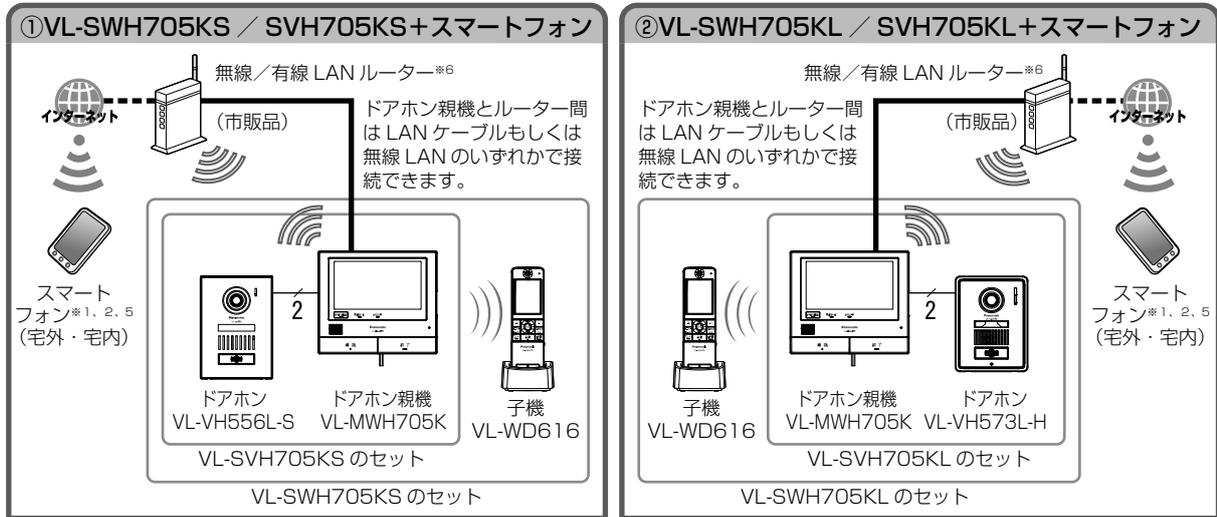
特長・機能			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 単世帯、二世帯の構成例

### 単世帯

(( DECT準拠方式(1.9GHz帯) )) (無線LAN(2.4GHz帯) (( Wi-Fi/公衆携帯回線

ドアホンの種類、ワイヤレスモニター子機の有無により、4モデルの構成があります（本書 P.1 構成例）。すべての構成にスマートフォンを連携させると、外出先でも映像をみながらドアホン応答ができます。

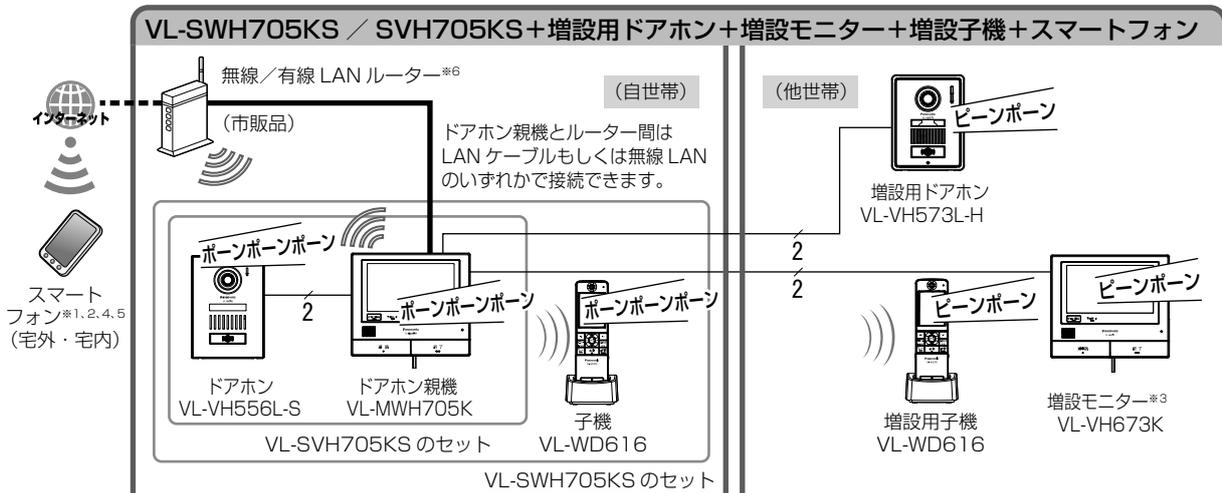


- 宅内で、ドアホン親機が接続されている無線ルーターにスマートフォンを Wi-Fi 接続して、テレビドアホンにアクセスすることもできます。Wi-Fi 接続しても、インターネット回線への接続は必要です。
- スマートフォンでの録画には対応していません。

### 簡易二世帯

(( DECT準拠方式(1.9GHz帯) )) (無線LAN(2.4GHz帯) (( Wi-Fi/公衆携帯回線

単世帯の構成に増設モニター\*3 とドアホンを増設し、自世帯と他世帯のドアホンを鳴り分け設定することで、簡易二世帯にも対応できます。鳴り分けとは、ドアホン親機や増設モニター、子機ごとに着信させるドアホン（鳴る、鳴らない）をドアホン親機で設定する機能です。（鳴り分け設定はスマートフォンには対応していません）。



- ドアホン親機、増設モニター、子機間での室内通話（個別・一斉）ができます。（呼び出しは約 30 秒、室内通話は最大約 60 秒です。）
- ドアホン通話中に増設モニターや子機に通話を転送できます。
- ドアホン録画画像は一括してドアホン親機に保存されます。鳴り分け設定に合わせて、自世帯と他世帯で別々に再生することはできません。

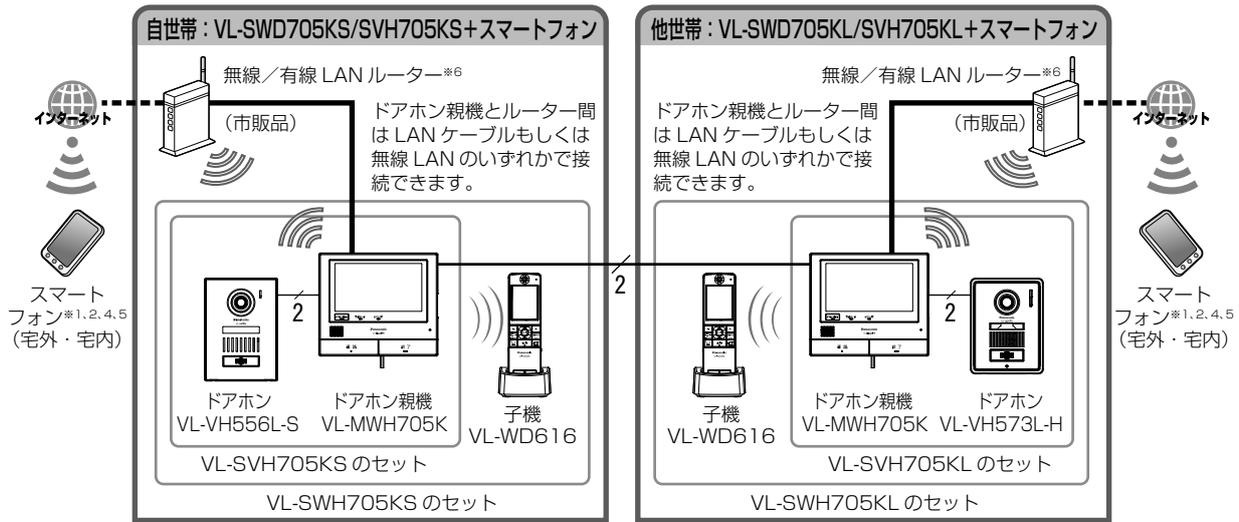
### 単世帯、二世帯の構成例

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 独立二世帯

( DECT準拠方式(1.9GHz帯) ) ( 無線LAN(2.4GHz帯) ) ( Wi-Fi/公衆携帯回線 )

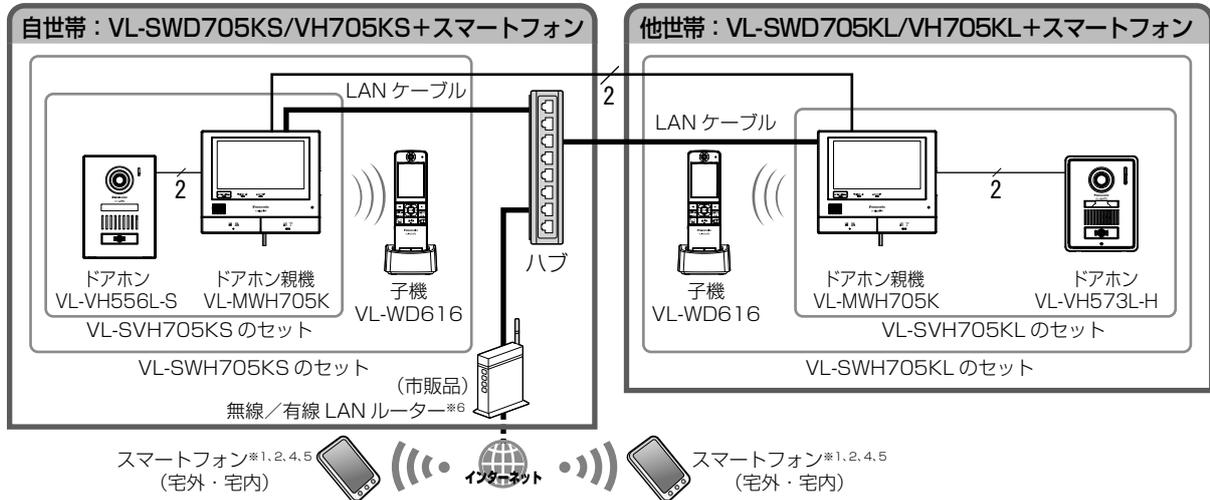
自世帯と他世帯にドアホン親機を設置し、世帯間を2線ずつでつなぐことで独立二世帯システムを構築できます。



- 自世帯と他世帯で室内通話ができます。(呼び出しは約 30 秒、室内通話は約 60 秒です。) 自世帯・他世帯のすべてを一斉に呼び出すことはできません。
- 自世帯のドアホンからの呼び出しやカメラの反応通知を他世帯に自動転送できます。
- ドアホン通話中に、他世帯の相手に通話を転送することもできます。
- 留守時の来訪者に対して、他世帯側での代理応答が可能です。
- 他世帯のドアホンやカメラを自世帯からモニターできます。
- プライバシーの観点から、録画や電気錠操作など他世帯ではできない機能があります。

( DECT準拠方式(1.9GHz帯) ) ( Wi-Fi/公衆携帯回線 )

自世帯と二世帯でインターネット回線を共有して接続することも可能です。



- ※ 1 ドアホン親機に無線 LAN もしくは有線 LAN 環境をとおしてインターネット回線への接続が必要です。
- ※ 2 スマートフォンに専用アプリ「ドアホンコネクト」のダウンロードが必要です。
- ※ 3 VL-VH673K は 3 月末発売予定となります。
- ※ 4 スマートフォン 1 台に登録可能なドアホン親機は 1 台のみです。  
(スマートフォンはドアホン着信を他世帯に転送したり、他世帯の相手と室内通話するなど、他世帯の機器と連携して使うことはできません。)
- ※ 5 スマートフォンでの室内通話、通話転送はできません。
- ※ 6 スマートフォンを連携するにはインターネットに接続したルーター (グローバル IP アドレスが付与されているインターネットと UPnP に対応したもの) にドアホン親機を接続する必要があります。

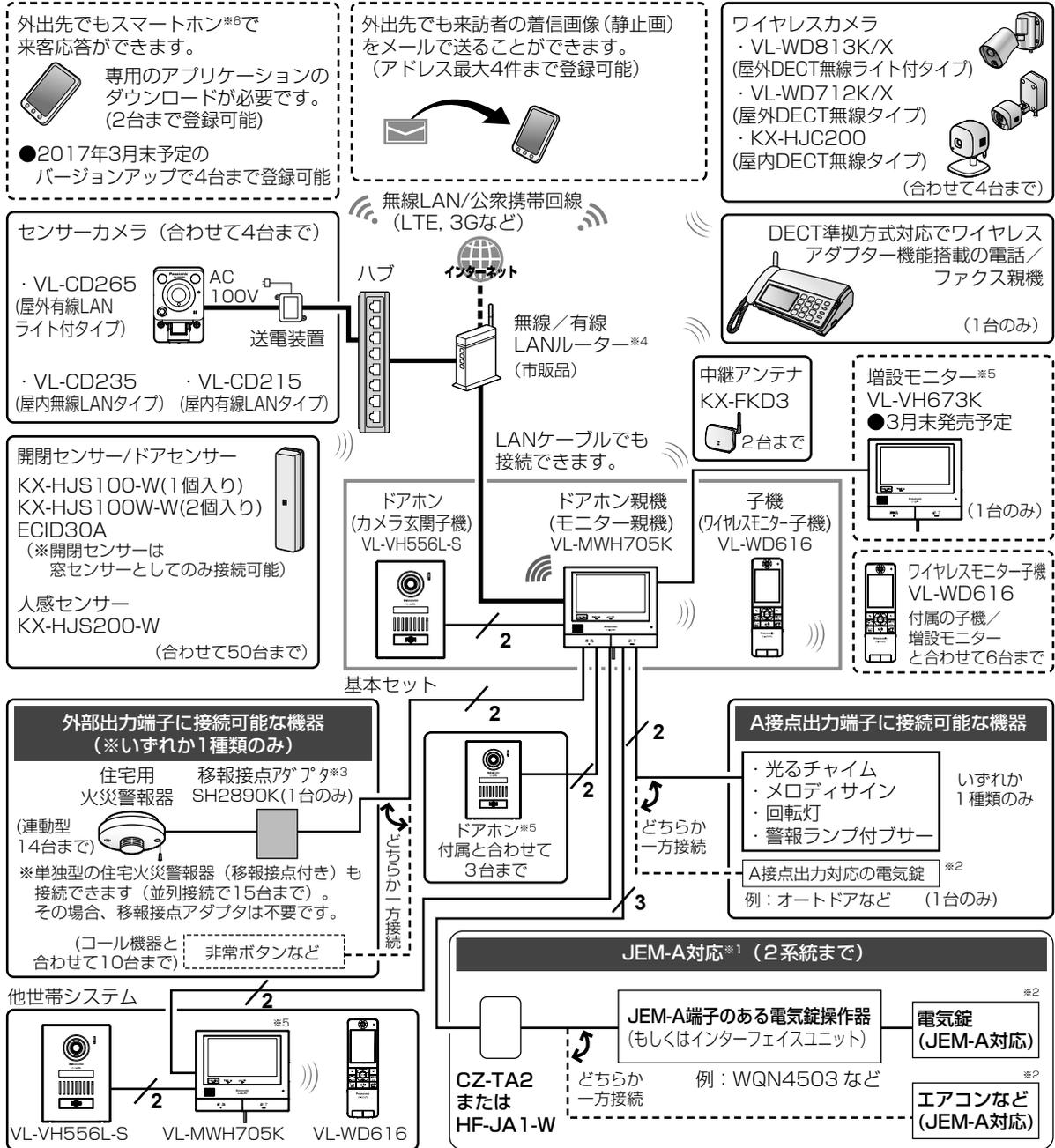
### 単世帯、二世帯の構成例

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

# システム構成図 (例 VL-SWH705KS)

VL-SVH705KS/VL-SVH705KL には、ワイヤレスモニター子機が付属されていません。

(( DECT準拠方式(1.9GHz帯) )) (無線LAN(2.4GHz帯)) (Wi-Fi/公衆携帯回線)



- ※1 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA) の統一規格に適合している機器を指します。この規格は家庭内機器 (エアコンなど) の動作 / 停止などを遠隔制御および監視するための制御端子および信号について規定しています。
- ※2 併用時は2台まで
- ※3 ワイヤレス連動型の移報接点アダプタ「SH3290K」を接続することもできます。ドアホン親機と「SH3290K」間是有線接続です。「SH3290K」と、ワイヤレス連動型の火災警報器間は無線で連動します。

- ※4 スマートフォンを連携させるにはインターネットに接続したルーター (グローバルIPアドレスが付与されているインターネットとUPnPに対応したもの) にドアホン親機を接続する必要があります。
- ※5 他世帯のドアホン親機を接続の場合、増設モニターを接続すると、3台目のドアホンは接続できません。(詳細は本書 P.6 の配線系統図をご確認ください。)
- ※6 スマートフォン1台に登録可能なドアホン親機は1台のみです。

●モニター親機を無線LAN接続に設定して使用する場合には、親機背面のLAN端子は使用できません。センサーカメラは必ず無線ルーターが接続されたネットワークに接続してください。

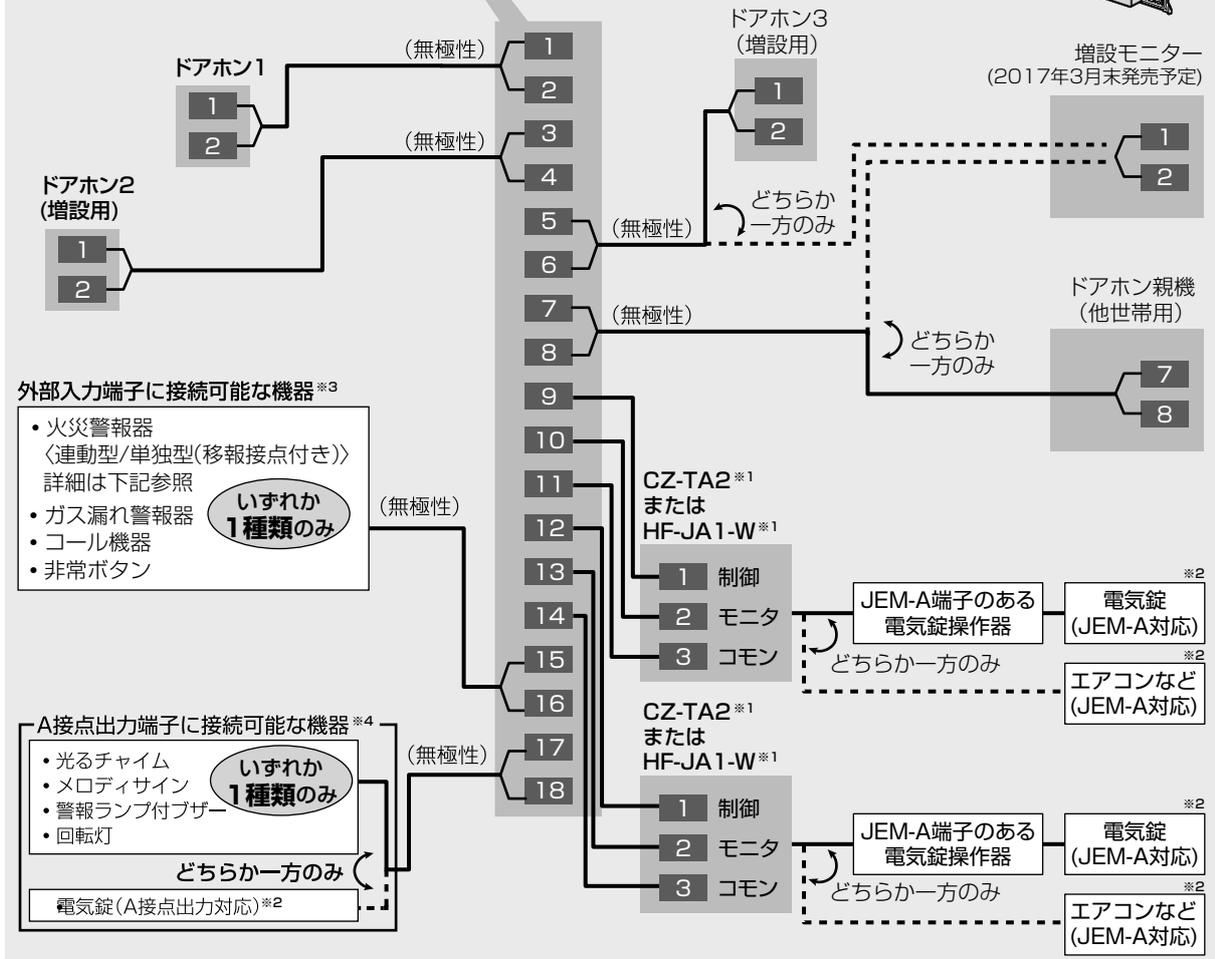
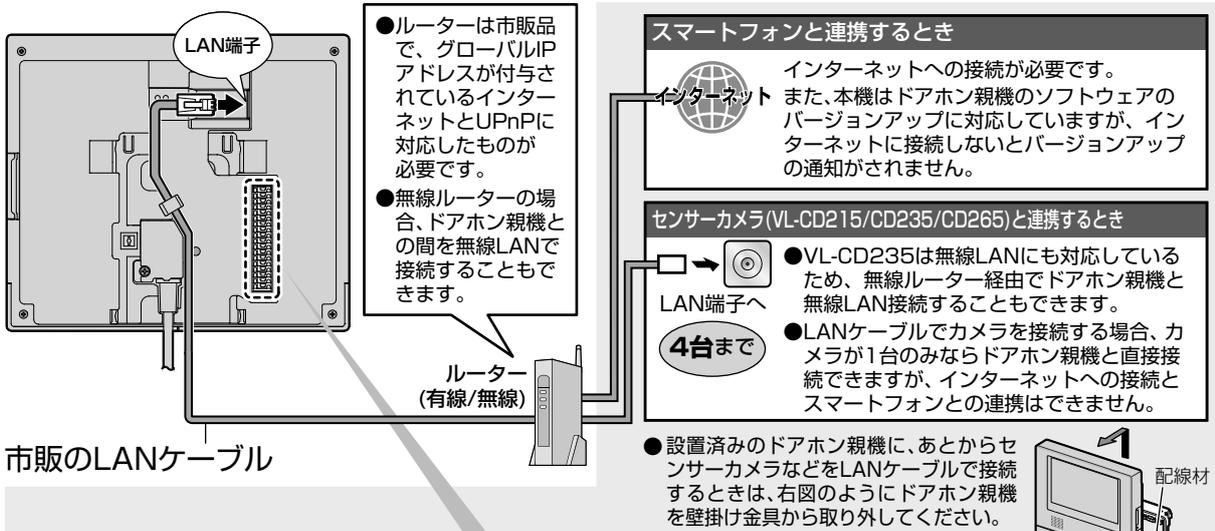
## システム構成図 (例 VL-SWH705KS)

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 配線系統図

この配線系統図および「線種と配線距離について」に従って正しく配線してください。

- 接続できる機器の詳細（品番など）は、本書（P.8）をお読みください。



- モニター親機を無線LAN接続に設定して使用する場合には、親機背面のLAN端子は使用できません。センサーカメラは必ず無線ルーターが接続されたネットワークに接続してください。

配線系統図			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

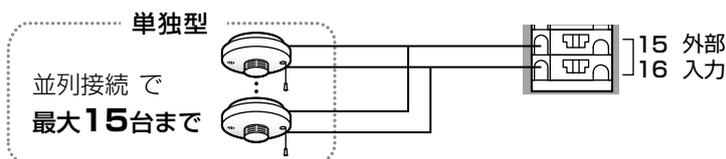
## 火災警報器を接続するとき（火災警報器のタイプによって接続方法が異なります）

### ■ 連動型の場合：移報接点アダプタが必要です



- ドアホン親機に直接、連動型の火災警報器を接続しないでください。(故障の原因)
- 移報接点アダプタとの配線時は、線の色を間違えないでください。(故障の原因)

### ■ 単独型（移報接点付き）の場合



- 単独型を複数台接続する場合も、外部入力端子への入線は、1端子あたり1本にしてください。

※ 1 「JEM-A 対応」の電気錠や機器を接続するためのアダプターです。「JEM-A 対応」とは、一般社団法人 日本電機工業会（JEMA）の標準 HA 端子をもつ端末機器を指します。

#### ※ 2 ● 電気錠やエアコンなどの接続について

① 電気錠 (JEM-A 対応)	: 2 台まで	①②③は 合わせて 2 台まで
② 電気錠 (A 接点出力対応)	: 1 台のみ	
③ エアコンなどの機器 (JEM-A 対応)	: 2 台まで	
※ ①と②（または②と③）を併用する場合、①や③は必ず、前ページ配線系統図の 9～11 の端子 (JEM-A 用端子 1) に接続してください。 12～14 の端子 (JEM-A 用端子 2) に接続すると、操作できません。		

- 電気錠やエアコンなどを本機で操作するには設定が必要です。  
(取扱説明書「電気錠・機器」設定を参照)
- ※ 3 ● 下記の定格に適合した機器を接続してください。
  - 入力方式 : 無電圧メーク接点
  - 検出確定時間 : 0.1 秒以上
  - 端子間短絡電流 : 5 mA 以下
  - 端子間開放電圧 : DC 7 V 以下
  - 接点抵抗値
  - メーク時 : 500 Ω 以下
  - ブレーク時 : 15 k Ω 以上
- 接続した機器をご使用になるには、機器の種類や接点種別 (A 接点 / B 接点) に応じた設定が必要です。(取扱説明書「外部入力の接続機器」設定を参照)
- ※ 4 ● 下記の定格に適合した機器を接続してください。並列接続はできません。(故障の原因になります)  
定格負荷 : AC、DC 24 V / 0.3 A 以下      最小適用負荷 : DC 5 V / 1 mA
- 接続した機器の動作については、本機の取扱説明書および接続機器の説明書をお読みください。
- ※ 5 ● ワイヤレス連動型の移報接点アダプタ「SH3290K」を接続することもできます。
  - ドアホン親機と「SH3290K」間は有線接続です。
  - 「SH3290K」と、ワイヤレス連動型の火災警報器間は無線で連動します。
  - 「SH3290K」と火災警報器は、ドアホン親機からそれぞれ 1 m 以上離して設置してください。  
(近接すると、移報接点アダプタと火災警報器間の電波到達距離が短くなる場合があります)
  - その他の詳細は、「SH3290K」の説明書をお読みください。

線種と配線距離は本書 P.22

### 配線系統図

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 別売品・連携できる機器一覧

- 記載した情報は 2017 年 1 月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。

品名		品番	システム追加台数		
増設用のドアホン (カメラ玄関子機)	露出型	VL-VH573L-H	構成品と合わせて 3 台まで		
	露出/埋込両用型	VL-VH556L-S			
増設用の子機など	ワイヤレスモニター子機 (ドアホン/電話両用)	VL-WD616	構成品と 合わせて 6 台まで	併用時は 6 台まで	
	増設モニター	VL-VH673K(2017 年 3 月末発売予定)	1 台のみ		
中継アンテナ		KX-FKD3	2 台まで		
着せ替えデザインパネル		VL-VP500-N (シャンパンゴールド) VL-VP500-T (シャイニーブラウン) VL-VP500-H (メタリックグレー)	1 台のみ		
ワイヤレスアダプター機能 対応機種* 1	電話	VE-GDW54/GDW03/GD72/GD60/ GD55/GZ50/GD35/GZ30/GD24/ GE10/E10/GDS02 シリーズ	1 台のみ		
	FAX	KX-PD102/PD604/PD600/ PD505/PZ500/PD305/PD205/PZ200			
開閉センサー (窓センサーとしてのみ接続可能)		KX-HJS100 (1 個入り) /HJS100W (2 個入り)	50 台まで		
人感センサー		KX-HJS200			
ドアセンサー		ECID30A			
センサーカメラ	屋外有線 LAN ライト付タイプ	VL-CD265	4 台まで		
	屋内無線 LAN タイプ	VL-CD235			
	屋内有線 LAN タイプ	VL-CD215			
ワイヤレスカメラ	屋外 DECT 無線ライト付タイプ	VL-WD813X, VL-WD813K	4 台まで		
	屋外 DECT 無線タイプ	VL-WD712X, VL-WD712K			
	屋内 DECT 無線タイプ	KX-HJC200			
スマートフォン (ドアホンコネクタアプリ対応) 一部の機種では使えない 機能などもあります。	iPhone, iPad	iOS 8.0 以降を搭載した、iPhone5 以降、 iPad, iPad mini に対応	2 台まで (2017年3月末予定の バージョンアップ で4台まで登録可能)		
	Android スマートフォン	Android 4.1 以降			
電気錠	JEM-A 対応* 2	JEM-A アダプタ [CZ-TA2* 3] や、IP/JEM-A 変換ア ダプター [HF-JA1-W* 3] を使って接続できる電気錠	2 台まで	併用時は 2 台まで	
	A 接点出力対応	[A 接点出力端子] の定格に対応する電気錠* 4	1 台のみ		
A 接点出力対応の 接続機器* 4	光るチャイム	EC170(P)	いずれか 1 種類 のみ	10 台まで	
	メロディサイン* 5	乾電池式		EC5227W(P), EC5117WKP, EC5347	10 台まで
		AC100V 式		EC710K, EC730W	2 台まで
	警報ランプ付ブザー	EA5501		1 台のみ	
火災警報器	住宅用火災警報器* 6 (単独型、移報接点付き)	けむり当番	SHK28413, SHK38453	いずれか 1 種類 のみ	並列接続で 15 台まで
		ねつ当番	SHK28113, SHK38153		
		煙検知式	FSKJ222-S* 8		
	熱検知式	FSLJ012-S* 8			
	移報接点アダプタ* 7	SH2890K(連動型用) SH3290K(ワイヤレス連動型用)	1 台のみ		
ガス漏れ警報器	SH1371, SH13928			1 台のみ	
コール機器 (コール用押ボタン)	WS65771, WS65311			10 台まで	
非常ボタン	WTF4510W, WN4500				

- ※ 1 本機はドアホンアダプター「VE-DA10-H(VE-DA10)」での接続はできません。
- ※ 2 一般社団法人 日本電機工業会 (JEMA) の統一規格に適合している機器を指します。この規格は家庭内機器 (エアコンなど) の動作 / 停止などを遠隔制御および監視するための制御端子および信号について規定しています。
- ※ 3 JEM-A 対応の電気錠の接続に必要な機器です。(接続は 2 台まで) この機器を経由して、JEM-A 端子のある電気錠操作器 (例: WQN4503W など) を接続できます。
- ※ 4 「A 接点出力端子」の定格に対応する電気錠」と「A 接点出力端子に接続可能な機器」はどちらか一方のみの選択となります。
- ※ 5 EC5347, EC730W がオートストップ機能付き (オートストップ機能がない場合、30 秒間チャイムが鳴動します)
- ※ 6 単独型の火災警報器は 15 台まで並列接続できます。
- ※ 7 連動型の火災警報器を接続するためのアダプタで、14 台まで火災警報器を接続できます。(接続できる火災警報器は、移報接点アダプタの説明書でご確認ください)
- ※ 8 能美防災 (株) 製

## 別売品・連携できる機器一覧

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 録画・録音機能について

### SD カード録画と本体メモリー録画

SD カードと本体メモリーでは、記録できる内容や件数などが異なります。

- カメラの録画・録音には SD カードが必要です。
- 録画の記録先は、SD カードを入れると SD カード、SD カードがないとドアホン親機の本体メモリーになります。(記録先は選べません)

	SD カード (2GB ~ 128GB)	ドアホン親機の本体メモリー
録画対象	ドアホン・カメラの映像と音声	ドアホンの映像と音声
録画時間	下記の表を参照	約 1 時間
録画件数		ドアホンのみ 100 件
最大保護件数	ドアホン・カメラ合わせて 20 件	ドアホンのみ 20 件
1 件あたりの録画内容		
ドアホン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来客時の録画映像 最大約 30 秒の動画</li> <li>・ モニター時の録画映像 最大約 30 秒の動画</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通話時の録画映像 最大約 120 秒の音声付き動画</li> </ul>
カメラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検知時 / モニター時 / 通話時<sup>※1</sup> の録画映像 最大約 30 秒の音声付き動画<sup>※2</sup></li> </ul>	

※ 1 通話時の録画はワイヤレスカメラのみです。

※ 2 センサーカメラの検知時の録画映像の場合は、上記と別に、検知 1 秒前から約 0.3 秒おきの静止画 (最大 9 枚) も録画されます。

#### ■ 録画がいっぱいになったとき (録画の自動更新)

新しい画像を録画するために、古い画像から順に自動で消去されます。

(手動で画像を消去しなくても、録画できます)

ただし、未確認の画像でも消去されるため、消したくない画像は保護設定してください。

### SD カードの容量と録画件数の目安

下表は次の条件下での目安です。

- ・ 未使用の SD カードを使用
- ・ 1 件あたりの録画時間が約 30 秒

実際の録画時間・件数とは異なる場合があります。

容量	ドアホンまたはセンサーカメラ		ワイヤレスカメラ	
	時間	件数	時間	件数
2 GB	約 3.75 時間	450 件	約 15 時間	1800 件
4 GB	約 7.5 時間	900 件	約 25 時間	3000 件 (録画件数の上限)
8 GB	約 15 時間	1800 件		
16 GB	約 25 時間	3000 件 (録画件数の上限)		
32 GB				
48 GB				
64 GB				
128 GB				

- カメラをご使用の場合は、4 GB 以上の SD カードをお使いいただくことをお勧めします。

#### < SD カードについて >

対応カードの種類	SD メモリーカード <sup>※2</sup> : 2 GB SDHC メモリーカード <sup>※2</sup> : 4 GB ~ 32 GB SDXC メモリーカード <sup>※2</sup> : 48 GB、64 GB、128GB
フォーマット	SD メモリーカード: FAT16 SDHC メモリーカード: FAT32 SDXC メモリーカード: exFAT

※ 2 下記のカードも使えます。(専用アダプターが必要)

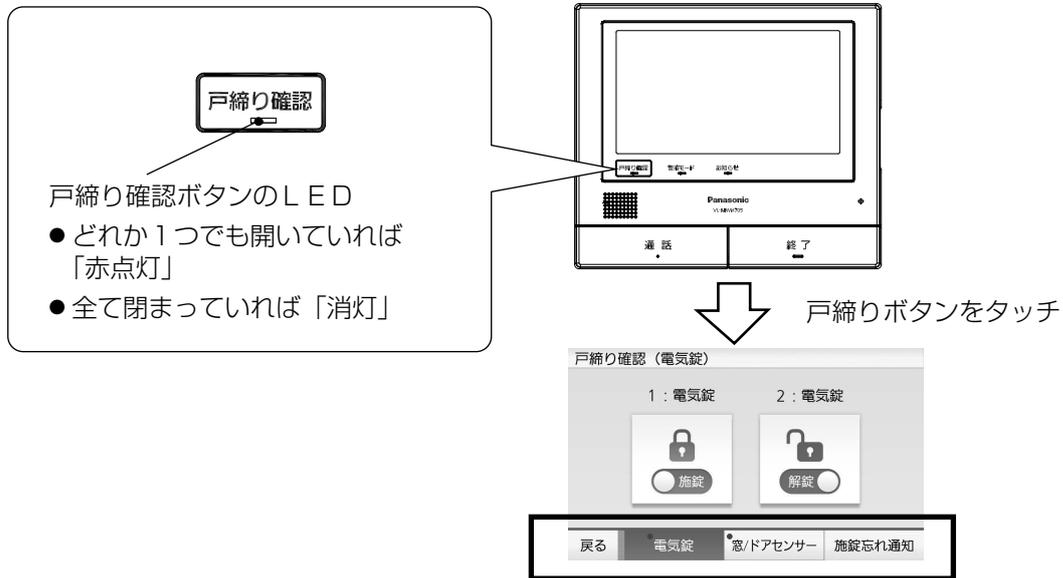
- ・ miniSD メモリーカード / microSD メモリーカード
- ・ miniSDHC メモリーカード / microSDHC メモリーカード
- ・ microSDXC メモリーカード

## 録画・録音機能について

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ 戸締り確認の概要

ドアホン親機の戸締り確認ボタンをタッチすると、接続した電気錠の状態表示および施錠／解錠操作ができます。また接続した開閉センサー（窓センサーとして使う）／ドアセンサーの状態を表示できます。さらに施錠忘れ通知の設定／設定解除ができます。



- 戸締り確認（電気錠）の画面例です。
- タブで電気錠、窓／ドアセンサー、施錠忘れ通知を選択できます。

■ 施錠忘れ通知（※）の概要

施錠されていない状態が約 30 分続いたとき、施錠忘れと判断して連携したスマートフォンに通知する機能です。

ドアホン親機にもお知らせとして通知され、お知らせランプが点灯します。

※ 2017 年 3 月末予定のバージョンアップで対応します。

戸締り確認について			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 専用アプリ「ドアホンコネクト」



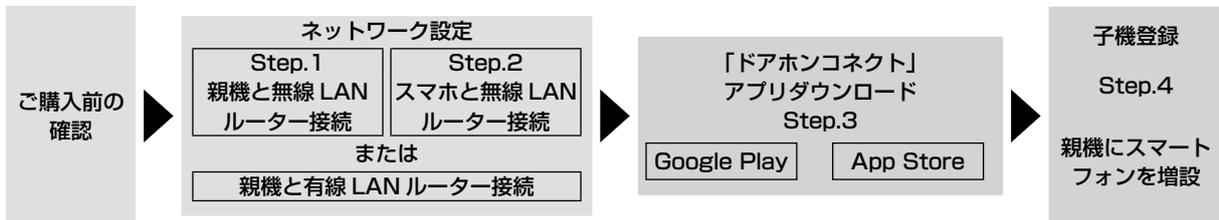
スマートフォンを子機として使用するには、ご家庭の無線 LAN (Wi-Fi) 環境での接続および、専用アプリケーションのインストールが必要です。

### ■ご購入前の確認

対応しているスマートフォン、無線 LAN ルーターについて

- iPhone、iPad : iOS 8.0 以降 (iPhone 5 以降、iPad、iPad mini)
  - ・ iPad での通話は、スピーカーホンでの通話になります。
- Android™ スマートフォン : Android 4.1 以降
  - ・ 受話口の無いタブレットでの通話は、スピーカーホンでの通話になります。
  - ・ 機種によっては通話ができない場合があります。
- 上記すべての機器での動作を保証するものではありません。
  - ・ 当社動作確認済みのスマートフォン、無線 LAN ルーターは、下記のサポートサイトでご確認ください。  
<http://www.panasonic.com/jp/support/consumer/com/door/smpdc/>

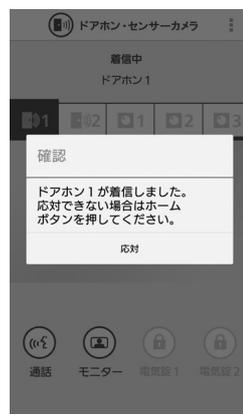
### ■ご利用ステップ



#### < ホーム画面 >



#### < 着信選択画面 >



#### < ドアホン着信中 >



### 「ドアホンコネクト」でできること

- 宅外での着信、通話、モニター、開閉センサーの状態確認、電気錠の施錠が可能。(宅内 Wi-Fi 環境でも接続可能)
- 玄関からの映像を WVGA 最大 15fps の高画質で確認可能。
- ワイヤレスカメラの映像を VGA で最大 3fps、QVGA で最大 6fps の画像で確認可能。
- 各種センサー検知や施錠忘れなどをプッシュ通知でお知らせ。
- 警戒モードの切り替えや、各接続機器の設定がスマホでできる。
- スマホは 2 台まで登録可能。(2017 年 3 月末予定のバージョンアップで、4 台まで登録可能)

- iPhone、iPad、iPad mini は、Apple Inc. の商標です。
- App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- Android、Google Play は、Google Inc. の商標または登録商標です。

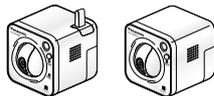
### 専用アプリ「ドアホンコネクト」

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 705 シリーズに接続できるカメラ

### 連携できるカメラの主な違い

ご使用のカメラの説明書とあわせてよくお読みください。

主な違い	連携できるカメラ (最大 8 台まで)	
	センサーカメラ (4 台まで) ● LAN で接続 (ルーター経由)	ワイヤレスカメラ (4 台まで) ● 無線 (DECT 準拠方式の電波) で接続
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>〈屋外用〉</p>  <p>[CD265] 有線 LAN タイプ</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>〈屋内用〉</p>  <p>[CD235] [CD215] 無線 LAN 対応 有線 LAN タイプ</p> </div> </div>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>〈屋外用〉</p>  <p>[WD813] [WD712]</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>〈屋内用〉</p>  <p>[HJC200]</p> </div> </div>
連携に必要な準備	本機への接続と登録	本機への登録
センサー検知方式	動作検知、人感センサー	屋外用：動作検知、人感センサー 屋内用：動作検知、温度センサー*1、音センサー*1
検知時にカメラ側で鳴る音 (動作検知・人感センサー検知のみ)*2	ピポピポピポ (初期値) • 音量などは、「お知らせ音」設定で変更可能	ピポピポピポ (初期値) • 音量などは、「センサー反応音」設定で変更可能
センサーの無検知時間	検知から約 45 秒 (固定)	動作検知・人感センサー (WD813) : • 検知またはモニター開始から約 35 秒 (固定) • 映像表示を終了してから約 10 秒 (固定) (WD813) 以外 : 検知から約 10 秒 (固定) 温度センサー・音センサー : 検知から約 60 秒 (固定)
カメラ側でのズーム	2 倍 (初期値) • 「ズーム倍率指定」設定で、1.5 倍 / 3 倍に変更可能	できない
SD カード録画	4 台同時に録画できる*3	同時録画不可 (後着優先で 1 台ずつ録画)
検知前録画	検知 1 秒前から録画 (固定)	検知 1 秒前から録画*4 • WD813 は「検知前録画」設定で、2 秒前からの録画も可能

\*1 温度センサーや音センサーを有効にするには設定が必要です。

\*2 屋内カメラの場合、お買い上げ時は音が鳴らない設定です。

\*3 同時録画では、映像の動きが通常よりも遅くなります。

\*4 「カメラ解像度」の設定が「320×240(速度優先)」のとき。設定を変更すると、検知前録画はできません。

### 705 シリーズに接続できるカメラ

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## その他の違い

		センサーカメラ			ワイヤレスカメラ		
品番		VL-CD265	VL-CD235	VL-CD215	VL-WD813X/K	VL-WD712X/K	KX-HJC200-W
電源		専用の送電装置	付属のACアダプター	付属のACアダプター	K：電源コード式 X：電源直結式	K：電源コード式 X：電源直結式	付属のACアダプター
ライト		白色LED	—	—	白色LED	赤外線	赤外線
双方向通話	送話 (カメラ側に話しかける)		×		○ (ドアホン親機、 子機、増設モニター)	×	×
	受話 (カメラ側の音を聞く)				×		
片方向通話	送話 (カメラ側に話しかける)		×			○	
	受話 (カメラ側の音を聞く)		○			○	
お知らせ音を鳴らす			○			×	
映像のモニター		○ ※ドアホン親機のみ4台同時に表示できます。 			○ ※ドアホン親機およびスマートフォンのみ2台同時に表示できません。 		

### 705 シリーズに接続できるカメラ

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ドアホン親機の機能設定（設定方法と設定一覧）

トップメニューからドアホン親機の各種機能の設定ができます。

### 設定のしかた

- ① トップメニューの [ 設定 / 情報 ] → [ 設定を変更 ] をタッチする
- ② 設定する項目・機能の順にタッチし、設定内容を変更する

● 終わったら、  押す

### 「最初の設定」の機能一覧

機能		設定内容など	初期値
日時設定		● 日時の変更ができます。 日時の設定画面が出たら、[ + ][ - ] をタッチして現在の日時を設定し、[ 決定 ] をタッチしてください。	2016年 1月1日 0時00分
ドアホンの ワイド/ ズーム設定	ドアホン 1～3ごとに設定	来客時：ズーム、ワイド モニター時：ズーム、ワイド ● 来客時やモニター時の映像表示のしかたをそれぞれ設定できます。	ワイド
ドアホンの ズーム位置設定	ドアホン 1～3ごとに設定	● ズーム画面のとき、最初に表示する位置を設定します。	ワイド画面 の中央

### 「呼出と応答の設定」の機能一覧

機能		設定内容など	初期値
呼出音量	ドアホン	大、中、小、切	大
	カメラ		
	室内呼	大、中、小	
	外部入力 (コール機器)	大、小、切	
呼出音	ドアホン 1～3ごとに設定	(音の種類を選択)：音1、音2、音3、音4、音5、音6	(ドアホン1) 音1 (ドアホン2) 音2 (ドアホン3) 音3
		(鳴りかたを選択)：押すたび、繰り返し(5秒ごとに鳴る)	押すたび
	センサーカメラ 1～4ごとに設定	音A、音B、音C、音D	音A
	ワイヤレスカメラ 1～4ごとに設定	音A、音B、音C、音D	
音声応答	する、しない ● 「する」を選ぶと、ドアホンからの呼び出しに音声応答できます。(通話ボタンでの応答もできます)	しない	

### ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の設定」の機能一覧			
機能		設定内容など	初期値
ドアホン			
ドアホン 接続	ドアホン 1～3	あり、自動判定、なし ●使わなくなったドアホンがあれば、「なし」を選びます。	(ドアホン1) あり (ドアホン2) 自動判定 (ドアホン3) 自動判定
ドアホンの 名前	ドアホン 1～3	ドアホン1、玄関、門、勝手口 ドアホン2、玄関、門、勝手口 ドアホン3、玄関、門、勝手口 ●設定した名前は、子機や増設モニターでドアホンやカメラをモニターする際、モニター機器の選択画面に表示されます。	(ドアホン1) ドアホン1 (ドアホン2) ドアホン2 (ドアホン3) ドアホン3
ドアホン照明 自動点灯	ドアホン 1～3ごとに設定	来客時 : する(暗いとき)、する(常時)、しない モニター時 : する(暗いとき)、する(常時)、しない ●来客時やモニター時のそれぞれで、ドアホンのLEDライトを自動点灯させるかどうかを選びます。	する (暗いとき)
子機の名前	子機 1～6ごとに設定	子機、子供部屋、書斎、寝室、洋室、和室、リビング、キッチン ●設定した名前は、ドアホン親機・子機・増設モニターで室内呼やドアホン通話転送を行う際、呼び出し画面や着信画面に表示されます。	子機
スマート フォン	センサーカメラ の通知	する、しない ●「しない」を選ぶと、センサーカメラが反応してもスマートフォンには通知されません。	する
	宅外配信の フレーム レート	高、低、超低 ●宅外接続のスマートフォンでドアホンやカメラの映像が乱れる場合、「低」や「超低」を選ぶと改善できることがあります。	高
カメラ	センサーカメラ	●センサーカメラの各種機能を設定できます。	—
	ワイヤレスカメラ	●ワイヤレスカメラの各種機能を設定できます。	—
窓/ ドアセンサー		(例)  下記候補から選択	
人感センサー	センサー 1～50ごとに設定	場所：リビング、ダイニング、キッチン、和室、洋室、書斎、 寝室、子供部屋、浴室、洗面所、トイレ、納戸、物置、 ロフト、屋根裏、地下室、廊下、階段、1階、2階、 3階、玄関、勝手口、庭、ガレージ、事務所、倉庫、 登録しない ●登録済みの各機器に、設置場所に合った場所名を設定できます。 名前の欄には登録時の機器番号が表示されます。 (連携したスマートフォンで各機器に名前を付けると、その名前を表示します。本機では名前の設定はできません) 場所名や名前は、警戒モード中に各センサーが反応したときなどに、ドアホン親機や子機の通知画面に表示されます。	—

ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の設定」の機能一覧 (つづき)		
機能	設定内容など	初期値
電気錠・機器接続	電気錠・機器 1 ● JEM-A 用端子 1(ドアホン親機背面の端子番号 9～11)に接続した機器を操作するための設定です。	接続なし
	電気錠・機器 2 ● 「電気錠」を選択時は種別を設定：JEM-A、A 接点出力 ● 「電気錠」で「A 接点出力」を選択時はさらに、出力時間を設定：1 秒、2 秒、3 秒、4 秒、5 秒、6 秒、7 秒 ● JEM-A 用端子 2(ドアホン親機背面の端子番号 12～14)に接続した機器、または A 接点出力端子に接続した電気錠を操作するための設定です。	接続なし JEM-A 1 秒
外部入力接続機器	警報器、コール機器、非常ボタン、接続なし ● 上記のいずれかの機器を選択後、接続機器の接点種別を設定：A 接点(メーク)、B 接点(ブレーク) ● 「非常ボタン」を選択時はさらに、ドアホンへの警報通知のしかたを設定：ドアホンの LED ライト点滅+警報音、ドアホンの LED ライト点滅のみ、警報なし ● 外部入力端子に接続した機器に応じて本機を適切に動作させるための設定です。	警報器 A 接点(メーク) ドアホンの LED ライト点滅+警報音
中継アンテナの中継対象	■ 中継アンテナ 1,2 を単独利用時(1 台ごとに中継対象を設定) 中継アンテナ 1：子機・各種センサー、ワイヤレスカメラ・各種センサー 中継アンテナ 2：子機・各種センサー、ワイヤレスカメラ・各種センサー ■ 中継アンテナ 1,2 を連結利用時(連結した 2 台による中継対象を設定) 中継アンテナ 1,2(連結)：子機・各種センサー、ワイヤレスカメラ・各種センサー	子機・各種センサー

「システムの設定」の機能一覧		
機能	設定内容など	初期値
鳴り分けの設定		
親機	ドアホン 1～3 ごとに設定	鳴る、鳴らない ● ドアホン親機や子機(1～6)に着信させたくないドアホンやカメラがあれば、「鳴らない」を選びます。(ドアホンとの通話中などは、鳴らない設定にした機器からも着信します)
子機 1～6 ごとに設定	センサーカメラ 1～4 ごとに設定 ワイヤレスカメラ 1～4 ごとに設定	
電話/ファックス(ワイヤレスアダプター)	ドアホン 1～3 ごとに設定	鳴る、鳴らない ● 連携した電話/ファックスに着信させたくないドアホンがあれば、「鳴らない」を選びます。
警戒モードの設定	警戒(在宅)中の報知設定	センサーカメラ反応時、ワイヤレスカメラ・各種センサー反応時 ● カメラや各種センサー(窓/ドアセンサーなど)が反応したときに本機へどのように通知するか(通知の音量や時間など)を、警戒モードの「在宅」または「留守」のそれぞれで設定できます。
	警戒(留守)中の報知設定	—

ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「システムの設定」の機能一覧 (つづき)			
機能		設定内容など	初期値
A 接点出力との連動設定	ドアホン 1～3ごとに設定	ON、OFF ● A 接点出力の接続機器 (光るチャイムなど) は、お買い上げ時、すべてのドアホンやカメラの着信に連動します。連動させたくないドアホンやカメラがあれば「OFF」に設定してください	ON
	センサーカメラ 1～4ごとに設定		
	ワイヤレスカメラ 1～4ごとに設定		
二世帯の設定			
他世帯からの呼出音	他世帯 ドアホン 1～3ごとに設定	(音の種類を選択): 音1、音2、音3、音4、音5、音6 (鳴りかたを選択): 押すたび、繰り返し (5秒ごとに鳴る)	(他世帯ドアホン1) 音4 (他世帯ドアホン2) 音5 (他世帯ドアホン3) 音6 (鳴りかた) 押すたび
	他世帯 センサーカメラ 1～4ごとに設定	音A、音B、音C、音D	音B
	他世帯 ワイヤレスカメラ 1～4ごとに設定	音A、音B、音C、音D	音B
他世帯への転送機器	ドアホン 1～3ごとに設定	転送する、転送しない ● 他世帯へ転送させたくない機器は「しない」に設定してください。	転送する
	センサーカメラ 1～4ごとに設定		
	ワイヤレスカメラ 1～4ごとに設定		
他世帯からの鳴り分け	親機	鳴る、鳴らない	鳴る
	子機 1～6ごとに設定		
	A 接点出力との連動設定	(他世帯ドアホン) ON、OFF (他世帯センサーカメラ) ON、OFF (他世帯ワイヤレスカメラ) ON、OFF	ON
		● ドアホン親機や子機 (1～6) のうち、他世帯のドアホンやカメラから着信させたくない機器は「鳴らない」を選んでください。また、A 接点出力の接続機器 (光るチャイムなど) を連動させたくない他世帯のドアホンやカメラは「OFF」に設定してください。	—

#### ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「ネットワークの設定」の機能一覧			
機能		設定内容など	初期値
現在のステータス	ネットワーク情報	● ドアホン親機とルーターの接続方法（有線 / 無線）や、ドアホン親機の IP アドレスや MAC アドレスなど、ネットワークに関する情報を表示します。	—
	無線 LAN 情報	● ドアホン親機と無線ルーターとの接続状態、接続中の無線ルーターの SSID、クライアント MAC アドレス、BSSID を表示します。（クライアント MAC アドレスはドアホン親機、BSSID は無線ルーターの MAC アドレスです）	—
	メール設定情報	● 送信元のメールサーバー情報や通知先メールアドレスなど、メール送信の設定情報を表示します。	—
接続方法		<b>有線 LAN で接続する、無線 LAN で接続する</b> ● ドアホン親機と無線ルーター間の接続方法を選びます。	<b>有線 LAN で接続する</b>
無線 LAN 接続	自動設定	● 上記の「接続方法」を「無線 LAN で接続する」に設定したときに必要な設定です。ご使用の無線ルーターに応じた接続方法を選んで設定します。	—
	手動設定		
IP 設定	有線 LAN に接続時の IP 設定	<b>IP アドレス自動設定：する、しない</b> ● 有線 LAN 接続時の IP アドレスを固定にして使うときは「しない」を選んで IP アドレスなどの情報を入力・設定します。（設定する項目の右にある「✎」をタッチすると入力画面が表示されます）	<b>する</b>
	無線 LAN に接続時の IP 設定	<b>IP アドレス自動設定：する、しない</b> ● 無線 LAN 接続時の IP アドレスを固定にして使うときは「しない」を選んで IP アドレスなどの情報を入力・設定します。（設定する項目の右にある「✎」をタッチすると入力画面が表示されます）	<b>する</b>
メール送信設定	メール通知	<b>ON、OFF</b> ● 登録した通知先メールアドレスにメール通知をするかしないかの設定です。下記の「メールサーバー登録」をすると、自動的にメール通知「ON」に変更されます。（それまでは設定変更できません）	<b>OFF</b>
	メールサーバー登録 / 修正	● 送信元のメールサーバー情報を登録します。	—
	メールサーバー消去	● 送信元のメールサーバー情報を消去します。	—
	通知先メールアドレス	● メールのお知らせ（最大 4 件）を登録します。	—
	送信情報選択	ドアホン（1～3 ごとに設定）：送信する、送信しない センサーカメラ（1～4 ごとに設定）：送信する、送信しない ワイヤレスカメラ（1～4 ごとに設定）：送信する、送信しない 外部入力：送信する、送信しない 警戒モード中のセンサー検知：送信する、送信しない 温度検知：送信する、送信しない 音検知：送信する、送信しない 施錠忘れ通知：送信する、送信しない ● メール通知 ON のときに通知先へ送信する情報を選びます。	ドアホン / センサーカメラ / ワイヤレスカメラ / 外部入力 / 警戒モード中の センサー検知 / 施錠忘れ通知： 送信する 温度検知 / 音検知： 送信しない

### ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「ネットワークの設定」の機能一覧（つづき）		
機能	設定内容など	初期値
ポートフォワーディング (NAT 越え)	<b>ON、OFF</b> ● スマートフォンとの連携で、UPnP 機能が無効または使えないルーターを使用するときに有効な設定です。下記の手順で設定してください。 ① 「IP 設定」で、ドアホン親機に固定 IP アドレスを割り当てる ② ルーター側でポートフォワーディング機能の設定を行う（ポート番号 62000～63000 をドアホン親機に転送するよう設定してください） ③ 本設定を「ON」にし、5 つのポート番号「ポート A～E」を入力する（各ポート番号の右にある [  ] をタッチし、62000～63000 の範囲内の数値を入力してください）	OFF
MTU の設定	<b>576 byte、1280 byte、1500 byte</b> ● MTU(Maximum Transmission Unit) とはネットワーク通信で一度に送信できる最大のデータ量です。送信データが設定値を超える場合は設定したデータ量に分割して複数回送信されます。	1280 byte
ネットワーク設定の初期化	● ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻します。	—

「録画再生の設定」の機能一覧		
機能	設定内容など	初期値
ドアホン録画開始時間	<b>標準、遅い</b> ● ドアホン着信時の自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選びます。 「標準」：呼び出しの約 2 秒後に録画を開始 「遅い」：呼び出しの約 3 秒後に録画を開始	標準
ドアホン着信自動録画	ドアホン 1～3 ごとに設定 <b>する、しない</b>	する
ドアホン通話全記録	ドアホン 1～3 ごとに設定 <b>する、しない</b>	しない
画像全消去※ 1	本体メモリー SD カード <b>すべての画像を消去、保護画像を残して消去</b>	—
SD カードのフォーマット	他の機器で使用していた SD カードを本機で使える状態にします。	—
本体から SD カードへのコピー	本体メモリーに記録した録画データを SD カードにコピーします。	—

※ 1 件数が多いと消去に時間がかかります。（消去中、スマートフォンからテレビドアホンへのアクセスができません）

ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

「接続機器の登録 / 減設」の機能一覧				
機能	設定内容など	初期値		
登録	子機	● 子機を登録します。	—	
	スマートフォン	● スマートフォンを登録します。		
	カメラ	センサーカメラ		● センサーカメラを登録します。
		ワイヤレスカメラ		● ワイヤレスカメラを登録します。
	各種センサー	● 窓 / ドアセンサーや人感センサーを登録します。		
	電話 / ファクス (ワイヤレスアダプター)	● 電話 / ファクス親機を登録します。		
中継アンテナ	● 中継アンテナを登録します。			
減設	子機	● 各機器を減設します。	—	
	スマートフォン			
	カメラ			
	各種センサー			
	電話 / ファクス (ワイヤレスアダプター)			
	中継アンテナ			

「その他の設定」の機能一覧		
機能	設定内容など	初期値
お知らせランプ点灯	<b>する、しない</b> ● 新しいお知らせや新しく録画したドアホンの未確認画像があっても、お知らせランプが点灯しないようにしたいときは、「しない」を選びます。	する
タッチ確認音	<b>ON、OFF</b> ● タッチしたときに鳴る「ピッ」音を出さないようにするには、「OFF」を選びます。	ON
親機の初期化	<b>親機の設定を元に戻す、本体メモリー画像全消去、出荷時に戻す</b> ● 本機を譲渡・廃棄・返却するときは、「出荷時に戻す」を選びます。	—
展示モード（販売店専用）	<b>通常は使わないでください。（店頭販売時の展示用）</b>	—

ドアホン親機の機能設定(設定方法と設定一覧)			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 子機の機能設定（設定方法と機能一覧）

子機のトップ画面から各種機能の設定ができます。

- 1 トップ画面で  (メニュー) を押し、 で【設定】メニューを開く
  - 設定の機能一覧画面が表示されます。
- 2  で設定する機能を選び、 を押す
  - 選んだ機能によってはサブメニューが表示される場合もあります。表示に従ってこの操作を繰り返してください。
- 3  で設定内容を変更し、 を押す
  - 設定完了後、 を押してください。
  - 設定内容の選択時に確認メッセージが表示される場合もあります。表示に従って操作をしてください。

(★) のついた機能は、子機を電話 / ファクスに登録してご使用のときに表示されます。

機能一覧			
機能	設定内容など	初期値	
電話子機の名前 (★)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電話の子機としての名前を登録できます。</li> <li>● 名前の入力画面が出たら、名前を入力 (全角 6 / 半角 12 文字まで) → <b>【決定】</b> → フリガナを確認・修正 (半角 8 文字まで) → <b>【決定】</b> で登録します。</li> <li>● 文字入力のしかたは取扱説明書を参照ください。</li> <li>● 登録した名前は、子機のトップ画面のほか、電話の内線呼び出しで相手の画面にも表示されます。</li> </ul>	—	
呼出音	ドアホン 1～3ごとに設定  (音の種類を選択)：音 1、音 2、音 3、音 4 (鳴りかたを選択)：押すたび、繰り返し	(ドアホン 1) 音 1 (ドアホン 2) 音 2 (ドアホン 3) 音 3 (鳴りかた) 押すたび	
	センサーカメラ 1～4ごとに設定 ワイヤレスカメラ 1～4ごとに設定	音 A、音 B、音 C、音 D	音 A
	外線 (★)	ベル 1、ベル 2、ベル 3、ベル 4、ベル 5、ベル 6、ベル 7、ベル 8、JUPITER、ヴァルクューレ、CANTATA、クルミ割り人形	ベル 1
他世帯の呼出音	ドアホン 1～3ごとに設定  (音の種類を選択)：音 1、音 2、音 3、音 4 (鳴りかたを選択)：押すたび、繰り返し	(音の種類) 音 4 (鳴りかた) 押すたび	
	センサーカメラ 1～4ごとに設定 ワイヤレスカメラ 1～4ごとに設定	音 A、音 B、音 C、音 D	音 B
	キー確認音	ON、OFF ● ボタンを押したときに鳴る「ピッ」音を出さないようにするには「OFF」を選びます。	ON

## 子機の機能設定（設定方法と機能一覧）

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

機能一覧 (つづき)			
機能	設定内容など		初期値
横画面表示	<b>する、しない</b> ● 子機を左右に 90 度回転したとき、映像を横画面表示にしたいときは「しない」を選びます。		する
オフフック応答 (★)	<b>する、しない</b> ● 電話 (外線・内線) の応答方法を設定します。「する」を選ぶと、充電台から子機を取るだけで電話を受けられます。		しない
外線 鳴り分け (★)	グループ 1～9ごとに設定	<b>登録しない、ベル 1、ベル 2、ベル 3、ベル 4、ベル 5、ベル 6、ベル 7、ベル 8、JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA、クルミ割り人形</b> ● 電話をかけてきた相手ごとに、別々の呼出音を設定できます。(ナンバー・ディスプレイサービスご利用時のみ) ● グループ別に鳴り分けするには、電話帳のグループ登録が必要です。 ● 電話帳に未登録の相手からの電話は外線の呼出音設定に従って鳴るため、ここでは外線の呼出音設定とは異なる呼出音を選ぶことをお勧めします。	登録しない
	非通知		
	公衆電話		
	表示圏外		
電話帳転送 (★)	<b>(転送先を選択) 親機、子機 (1～6) ※1</b> <b>(転送方法を選択) 個別、一斉</b> ● 電話 / ファクス親機または別の子機に、電話帳の内容を個別または一斉に転送できます。電話帳転送の設定画面表示後の操作は、取扱説明書の「電話帳を転送する」の手順 2～4 を参照してください。		—
電話帳全消去 (★)	● 子機の電話帳の内容をすべて消去します。		—
動作モード	<b>ドアホン / 電話、ドアホン、電話</b> ● 電話 / ファクスに未登録時は「ドアホン」以外の選択肢が表示されず、動作モードは「ドアホン」になります。電話 / ファクスに登録すると上記の選択肢が表示され、設定は自動的に「ドアホン / 電話」に変わります。 ● 電話とドアホンの両方の機能を使う場合は「ドアホン / 電話」、ドアホン専用子機として使う場合は「ドアホン」、電話専用子機として使う場合は「電話」を選びます。		—
子機増設	● 親機への登録が必要なときに操作します。 ● 電話 / ファクス親機に登録するとき ● ドアホン親機に登録するとき (付属の子機は登録済みです。)		—
設定の初期化	● 子機の設定のみをお買い上げ時の状態に戻します。 (ご使用のドアホン親機や電話 / ファクス親機には登録されたままです)		—

※ 1 操作している子機以外の子機番号が表示されます。

## 線種と配線距離

(下表の記載以外で使用すると、動作不良の原因になります)

配線区間	線種	配線距離
単世帯、簡易二世帯の場合 (ドアホン親機が 1 台のみ)		
ドアホン親機～ドアホン	● AEV/AE φ 0.9-2C (単芯) または ● AEV/AE φ 0.65-2C (単芯) ※ JCS4396 適合品	それぞれ最長 100 m
ドアホン親機～増設モニター		
独立二世帯の場合 (ドアホン親機 2 台を接続時)		
ドアホン親機～ドアホン	● AEV/AE φ 0.9-2C (単芯) または ● AEV/AE φ 0.65-2C (単芯) ※ JCS4396 適合品	最長 100 m
ドアホン親機～増設モニター		φ 0.9mm の単芯線を使用 最長 100 m
ドアホン親機～ドアホン親機		φ 0.65mm の単芯線を使用 最長 50 m
ドアホン親機～JEM-A アダプタ	単芯線 (mm) : φ 0.65 ~ φ 0.9	最長 30 m
ドアホン親機～A 接点出力端子に接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種	接続する機器の仕様に従う
ドアホン親機～外部入力端子に接続可能な機器	単芯線 (mm) : φ 0.65 ~ φ 0.9	最長 50 m

子機の機能設定 (設定方法と設定一覧) / 線種と配線距離			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 使用上のお願い

### ドアホン親機や子機の設置について

ドアホンの設置は施工説明書をお読みください。

#### ■ こんなところに設置しない

変形・故障・動作不良などの原因になります。

- 火気・熱器具・冷暖房機の近く
- 直射日光の当たる場所
- 温度変化が激しく結露が発生する場所
- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ

#### ■ 電波を使う次の機器から離す

電波干渉によるノイズ発生などの原因になります。

- テレビ、ラジオ、パソコンなどの OA 機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置
- CS デジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）（CS デジタル放送の画像が乱れる原因）
  - ・受信機器から離しても、特定チャンネルの画像が乱れるときは取扱説明書を参照ください。

#### ドアホン親機の無線 LAN を使うときは…

さらに、次の機器からも離してください。

- 電子レンジ
- その他、次のような機器（設置環境によって影響が出る場合あり）
  - ・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
  - ・万引き防止システム（書店や CD ショップなど）
  - ・アマチュア無線局
  - ・工場や倉庫など物流管理システム
  - ・鉄道車両や緊急車両管理システム
  - ・マイクロ波治療器
  - ・その他、Bluetooth® 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

#### ■ 電源プラグを差し込む位置は…

電源プラグは、各機器の設置場所の近くで抜きやすい場所にあるコンセントに差し込み、異常が起きた場合にコンセントからすぐに抜けるようにしておいてください。

#### ■ 充電台は…

- AM ラジオの近くに置かないでください。（AM ラジオで雑音聞こえる原因）
- テレビ、スピーカーなど、電磁波や磁力を出すものの近くに置かないでください。（充電できないことがあります）

## 使用上のお願い

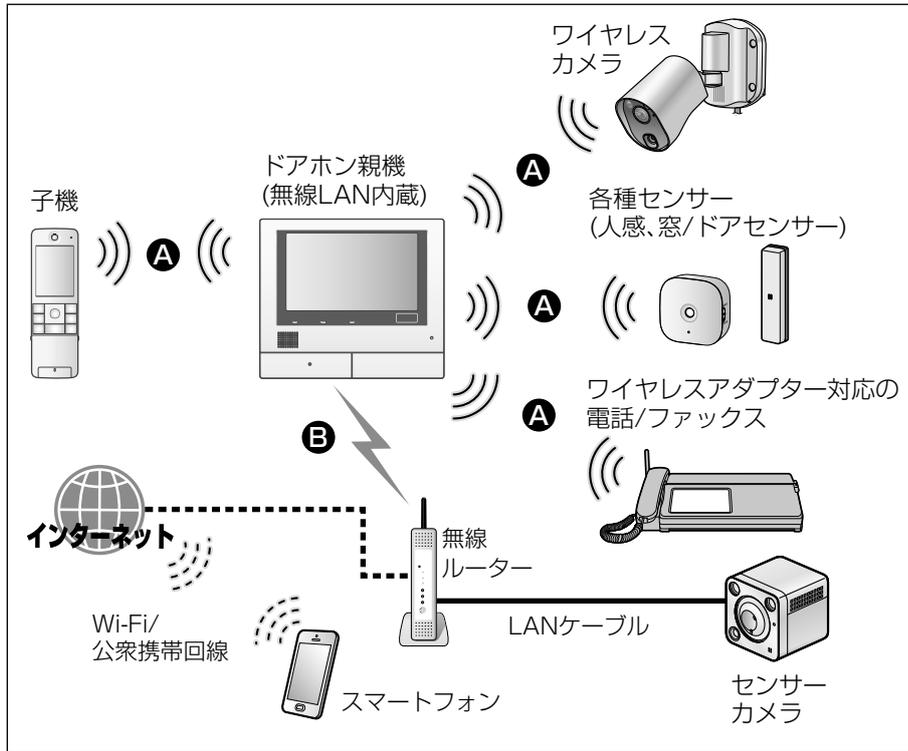
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ■ システム内の無線（ワイヤレス）機器とドアホン親機の通信について

Ⓐ DECT 準拠方式の電波（1.9 GHz 帯）で通信

Ⓑ 無線 LAN の電波（2.4 GHz 帯）で通信 \*1

※ 1 無線 LAN で通信するには、無線 LAN の接続設定が必要です。



- スマートフォンを連携させるには、インターネットに接続したルーター（市販品：グローバル IP アドレスが付与されているインターネットと UPnP に対応したもの）にドアホン親機を接続する必要があります。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては、電波の影響を受けて雑音が入る場合があります。

### ■ 通信の傍受について

本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使うため、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。

### ■ 各機器の使用可能距離（範囲）について

#### 〈上記 Ⓐ の場合〉

ドアホン親機と各機器（子機など）は 100 m 以内でご使用ください。  
（間に障害物がない場合）

#### 〈上記 Ⓑ の場合〉

ドアホン親機とスマートフォンは、無線ルーターの電波が届く範囲内でご使用ください。

- 無線 LAN 接続設定をすると、ドアホン親機と無線ルーター間の電波状態をドアホン親機で確認できます。
- スマートフォンと無線ルーター間の電波状態の確認方法は、スマートフォンの取扱説明書などをお読みください。
- 複数の無線アクセスポイントが近くに存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

### 使用上のお願い

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

- 機器間の距離が離れていたり、機器間に次のように電波を通しにくい（または電波を反射する）障害物があると、電波が弱くなります。
  - 複層ガラスの窓や金属製のドアや雨戸
  - アルミはく入りの断熱材が入った壁
  - コンクリートやトタン製の壁
  - 壁を何枚もへだてたところ
  - 各機器をそれぞれ、別の階や家屋で使うとき
- 電波が弱くなると、プツプツ音、通話の途切れ、映像の乱れや更新の遅れが起きたり、子機は電波表示が圏外となって使えないことがあります。
- ドアホン親機と子機（またはワイヤレスカメラやセンサー）間に上記のような症状がある場合は、別売の中継アンテナの設置をお勧めします。
  - ドアホン親機と電話 / ファクス親機間に中継アンテナは使えません。
  - 中継アンテナで無線 LAN の電波 (P.24 の ㊦) は中継できません。（無線 LAN 非対応）

## ■ 電波について

### 〈㊤ DECT 準拠方式の電波について〉

- **本機は、1,895.616 ~ 1,902.528 MHz の帯域を使用する無線設備です。**  
 本機には、1.9 GHz 帯を使用するデジタルコードレス電話の無線局の無線設備で、時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話を示す右記のマークが表示されています。（一般社団法人 電波産業会 標準規格「ARIB STD-T101」準拠）

1.9-D

- **J-DECT ロゴは、DECT Forum の商標です。**

J-DECT のロゴは ARIB STD-T101 に準拠した 1.9 GHz 帯の無線通信方式を採用した機器であることを示しています。  
 同一ロゴを搭載する機器間での接続可否を示すものではありません。

**J-DECT**

- **本機の使用周波数に関わるご注意**

本機の使用周波数帯では、PHS の無線局のほか異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

1. 本機は同一周波数帯を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本機から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談センター」にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
2. その他、何かお困りのことが起きたときは、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談センター」へお問い合わせください。

### 〈㊦ ドアホン親機の無線 LAN の電波について〉

- **ドアホン親機は、2.4 ~ 2.4835 GHz の全帯域を使用する無線設備です。**  
 移動体識別装置の帯域が回避可能で、変調方式は「DS-SS 方式 / OFDM 方式」、与干渉距離は 40m です。（右記はそれを示すマークです）

2.4 DS / OF4

- **ドアホン親機の使用周波数に関わるご注意**

ドアホン親機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、ドアホン親機の電源プラグを抜いて、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談センター」にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、取扱説明書の裏表紙の「ファクス・電話機・ドアホンご相談センター」へお問い合わせください。

## 使用上のお願い

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## セキュリティについて

下記は無線 LAN または LAN ケーブルを使ったネットワーク接続・通信に関する注意事項です。特に無線 LAN では、電波を利用してパソコンなどと情報のやり取りを行います。ご利用時の電波は、通信可能範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、注意が必要です。

- **ドアホン親機をインターネットに接続してご使用になる場合、本書および接続する無線 LAN 機器の取扱説明書に従って、暗号化などの適切なセキュリティ設定を行ってください。**
  - 無線 LAN の場合は、仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあります。ご理解のうえ、ご使用ください。
- **セキュリティに関する設定を行わないと、悪意のある第三者によって、次のような被害を受ける場合があります。**
  - 通信内容（画像、メール情報、ID、パスワードなど）の傍受
  - ネットワークへの不正な侵入による情報漏洩
  - なりすましによる通信内容の改ざん
- **セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。**

## スマートフォンの連携利用について

ドアホンコネクタアプリを利用してスマートフォンを連携させる場合はさらに、スマートフォンのご利用においてセキュリティに関する適切な措置や対応が必要です。

適切な措置や対応をしないと、悪意のある第三者によって、次のような被害を受けることがあります。

- 本システムを経由した個人情報の流出
- 本システムの違法な使用
- 本システムの使用干渉および使用停止

### 〈必要な措置や対応について〉

- スマートフォンと無線ルーター間の Wi-Fi 通信は、暗号化してください。
- 機器が不正に操作されるのを防止するために、ログインパスワードは定期的に変更してください。
- 容易に推測可能なパスワードを設定すると、第三者にパスワードを見破られる恐れがあります。「パスワード」は推定が難しいものを設定していただき、その控えは漏れないように管理してください。
- スマートフォンを紛失した場合は
  - 紛失したスマートフォンをドアホン親機から減設してください。
  - ドアホン親機と連携した別のスマートフォンがあるときは、スマートフォンでログインパスワードを変更してください。
- オートログイン機能を有効にしたときには、スマートフォンの端末ロック機能を有効にしてください。オートログイン機能については、ドアホンコネクタアプリの取扱説明書をご確認ください。
- セキュリティ上の重要な操作（MAC アドレス、機器 ID などの利用者情報の削除など）を行う場合は注意して行ってください。
- スマートフォン内部の利用者情報漏えいを防止するために、端末ロック機能を有効にしてください。
- 修理時に設定情報を消去、変更される可能性があるため、重要なものは記録して保管しておいてください。
- 不要となったスマートフォンは、ドアホン親機から減設し、ドアホンコネクタアプリをアンインストールしてください。
- ドアホン親機の電源が切断されたときは、ドアホンコネクタアプリの日付 / 時刻がずれることがあります。電源復帰後にドアホン親機がルーター経由でインターネットに接続されると、日付 / 時刻が自動登録されます。

## インターネットに接続したとき

専用サーバーに次の情報が送信されますが、お客様個人や住所を特定するものではありませんのでご了承ください。

- ドアホン親機の ID 番号と MAC アドレス、WAN 側のグローバル IP アドレスやポート番号（ドアホン親機・サーバー・スマートフォンを連携させるため、次のときに送信します）
  - 電源投入後、初めてインターネットに接続したときや、スマートフォン側から接続要求があったとき
  - WAN 側のグローバル IP アドレスやポート番号（P2P 接続情報）が更新されたとき
- ドアホン親機の MAC アドレス・バージョン情報（新しいソフトウェアがあるかどうかの確認のため、定期的送信します）

使用上のお願い			
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## その他

### ■ プライバシー・肖像権について

ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的補償ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

### ■ 個人情報について

本機をご使用になると、次のような個人情報が記録されます。

- ドアホン親機の本体メモリーや SD カードには
  - 来客映像などの録画・録音データ
- 付属や別売のドアホン / 電話両用子機の本体メモリーには
  - お客様自身で登録した電話番号や氏名などの電話帳データ
  - 電話によって記録された発信履歴などのデータ

これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

#### 〈免責事項〉

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じて、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

#### 〈本機の修理を依頼するとき〉

- ドアホン親機の録画データは、修理依頼の前に必要に応じて SD カードにコピーし、ドアホン親機から必ず取り出して保管ください。また、子機の電話帳データはメモを取るなどして保管ください。
- データの保管後、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。\*1
  - 初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます。
  - 故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

#### 〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

- ご使用の SD カードはドアホン親機から取り出し、ドアホン親機や子機でそれぞれ、「初期化」をしてください。\*1（初期化すると、本体メモリーに記録された情報が消去されます）
  - SD カードも廃棄・譲渡するときは、SD カード内のデータはお客様の責任において管理してください。

※ 1 「初期化」について

- ドアホン親機の場合  
「親機の初期化」の「出荷時に戻す」を行う
- 子機の場合  
「設定の初期化」を行う

### 使用上のお願い

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 設置上のお願い

### 設置場所について

#### ■ こんなところには設置しない（故障や動作障害などの原因になります）

##### 〈ドアホン・ドアホン親機共通〉

- 振動、衝撃のあるところ
- 反響の多いところ
- 硫化水素、アンモニア、硫黄、ほこり、有毒ガスなどの発生するところ

##### 〈ドアホン親機〉

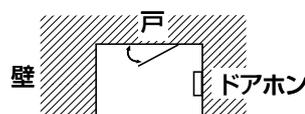
- 火気・熱器具・冷暖房機の近くや直射日光の当たるところ（誤動作・変形・故障の原因）
- 温度変化が激しいところ（結露による誤動作の原因）
- テレビ、ラジオ、パソコンなどのOA機器、エアコン、給湯器リモコン（インターホン機能付き）、ホームセキュリティ関連装置の近く。（故障や動作障害などの原因）
- CSデジタル放送受信機器（チューナー、チューナー内蔵のデジタルテレビ、レコーダーなど）の近く。（CSデジタル放送の画像が乱れる原因）
  - 受信機器から離して設置しても、特定チャンネルの画像が乱れる場合は取扱説明書を参照ください。

#### ■ ドアホンの設置について

- 底面の水抜き穴をふさがらないでください。  
カメラレンズが結露し、映像が見えにくくなります。（故障ではありません。時間がたつと元に戻ります。）  
また、本体内部に水がたまり、故障の原因になります。
- 逆光になる場所への設置は避けてください。（来訪者の顔が暗く映り、識別しにくくなります）



- 右図のように反響の多い場所では、「ピー」という音（ハウリング）が生じることがあります。



- ドアホンの防塵・防水性について VH573L は IPX3、VH556L は IP54 です。（詳細は本書（P.39、40）をご参照ください）
- 背面に水などが直接かからないようにしてください。
- 近傍に照明がある場合、遮光や減光が必要な場合があります。（照明光の映り込みや夜間の映像劣化防止）

#### ■ ドアホン親機の設置について

- 本体の上下左右に 20 cm 以上の空間をとってください。（誤動作や通話の途切れ、他の機器への電波干渉防止）
- 壁を深くくぼませたスペースへの設置はできるだけ避けてください。（誤動作や通話の途切れ防止）
- 本体を埋め込まないでください。
- ドアホンから 5 m 以上離してください。（ハウリングなどの通話障害や通話の途切れ防止）
- その他
  - 本機の通信には、1.9 GHz（ギガヘルツ）および 2.4 GHz の周波数帯の電波を利用します。電波についてのご注意など、本書（P.25）もよくお読みください。
  - 携帯電話の基地局やテレビ局の近くなど、強電界地域や電波を発する無線局周辺では、映像や音声にノイズなどが入ることがあります。

### 設置上のお願い

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

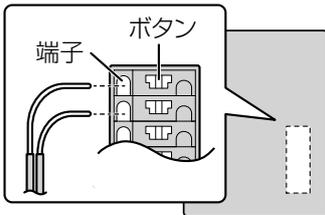
## 工事について

- 電源について：必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続する。
  - (1) 電源コンセントの近くに設置し、遮断装置（電源プラグ）に容易に手が届くこと。
  - (2) 3 mm 以上の接点距離を有し、容易にアクセス可能な分電盤のブレーカーに接続する。  
ブレーカーは保護アース導体を除く主電源のすべての極が遮断できるものを使用すること。
- 既存または新設のドアホン配線などを接続する場合は、接続工事の前に、必ず大地アースと配線との絶縁抵抗、配線2線間の絶縁抵抗、および配線の線路抵抗値（直流ループ抵抗）を測定の上、下記の抵抗値と照合し、異常のないことを確認してから接続工事を行う。

絶縁抵抗値	DC500 V で 1 M Ω 以上	線路抵抗値	配線距離 100 m の場合（直流抵抗計にて測定） φ 0.65 mm（単芯）の配線材のとき：ループ抵抗 約 10 Ω φ 0.9 mm（単芯）の配線材のとき：ループ抵抗 約 5 Ω
-------	-----------------------	-------	---

- 本機は電気設備技術基準による施工を行う。
  - 使用する埋込みボックスに、堅牢な隔壁（電源線とその他の信号配線材の間）を設ける。
  - 金属ボックスを使用する場合は D 種接地を行う。
  - 配線材は AC600V 以上の絶縁電線を使用する。
- ノイズ障害が考えられる場合は、金属配管の中に接続線を通して工事を行う。（金属管は必ず大地アースをすること）
- AC100V 以上の電力線（電灯線）とは 1m 以上離して配線工事するか、別々の金属管による配管工事を行う。（映像の乱れや通話ノイズなどの防止）
- ドアホン親機の信号線接続端子は、速結端子になっているため以下の方法での結線を行う。（接続できる線種などについては本書（P.22）「線種と配線距離」）

### <ドアホン親機背面>



#### 配線材を挿入する場合

- 配線材の被ふくを 9 mm むく。
- ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を確実に端子に挿入する。

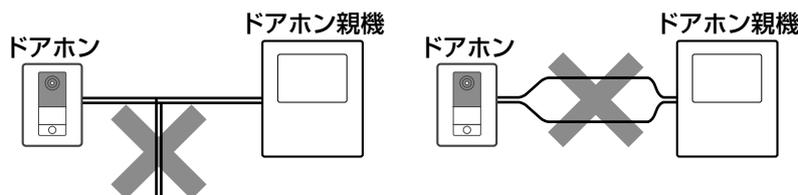
#### 配線材を抜く場合

- ドライバーの先などでボタンを押しながら配線材を引き抜く。

- 誤配線、ショートなどがないことを確認後、ドアホン親機の電源を入れる。

## ■ 既設（チャイム／ベル／ブザー／テレビドアホン／音声ドアホン）の配線を使用して本機を取り付けるとき

- 既設の配線に電源（AC100 V、24 V など）が接続されている可能性があるため、必ず電気工事士の資格を持つ方が工事をしてください。（誤って接続すると故障の原因になります）
- 工事の際は、まず既設配線の電源を切り、配線材の線種と配線距離を確認してから配線してください。
  - 本書の「線種と配線距離について」に記載した線種以外を使うと、配線の最長距離が短くなったり、正常に動作しないことがあります。その場合は配線材を取り替えてください。
  - 線種がφ 1.2 mm を超えるときは、配線材を取り替えてください。
  - ドアホン親機とドアホン間に不要な配線材があるときは、取り除くか新たに配線してください。また、下記のように配線材を分岐したり、極端にばらしたりしないでください。正常に動作しないことがあります。



### 設置上のお願い

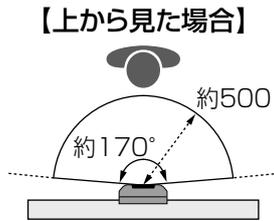
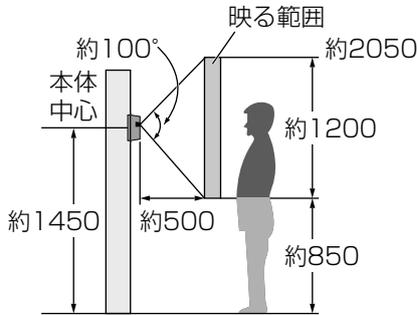
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ドアホンの取り付け位置を決める

VH573L と VH556L は、同じ画角を持つ広角レンズのドアホンです。  
 「ドアホンのワイド/ズーム設定」に従って、ワイドまたはズームでの撮影ができます。(本書 (P.14))

### ドアホンの取り付け位置 (高さ) と撮影範囲

#### ■ ワイドのとき <お買い上げ時> (単位: mm)



<ドアホン親機の表示イメージ>



#### ■ ズームのとき

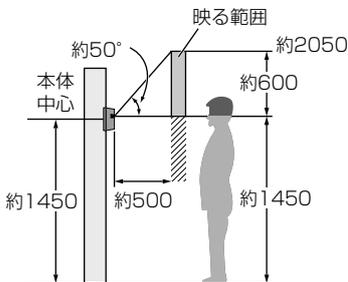
ワイドで映る範囲の一部を縦横約 2 倍に拡大表示します。  
 ・ズーム時の映る範囲は、「ドアホンのズーム位置設定」で任意の位置から選べます。  
 下記を参考にドアホン親機で設定してください。

<ドアホン親機の表示イメージ>

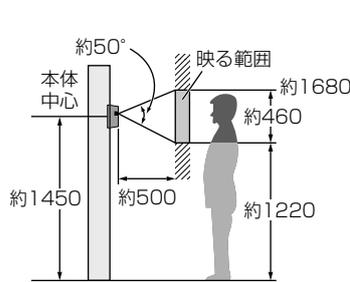


#### 上下方向

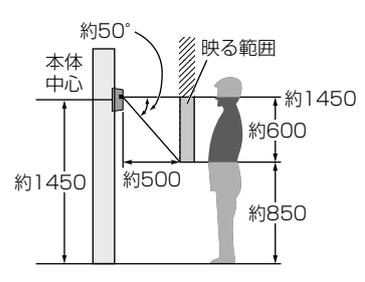
【上】



【中央】お買い上げ時

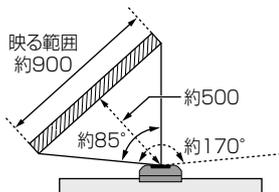


【下】

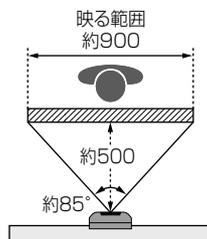


#### 左右方向 (上から見た図)

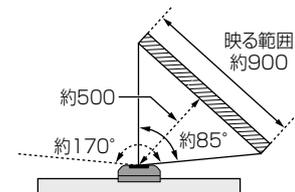
【左】



【中央】お買い上げ時



【右】



## ドアホンの取り付け位置を決める

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

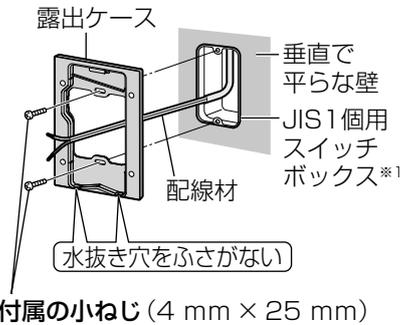
# ドアホンを取り付ける

## ドアホン VL-VH556L の取り付け方

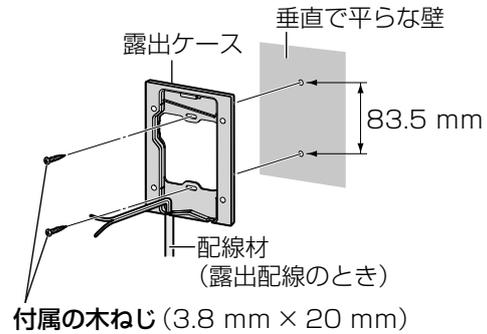
露出設置する場合は手順1から、埋込設置する場合は手順2から始めてください。

### 1 露出ケースを壁面に確実に取り付ける（露出設置する場合のみ）

#### ■ スイッチボックスの場合



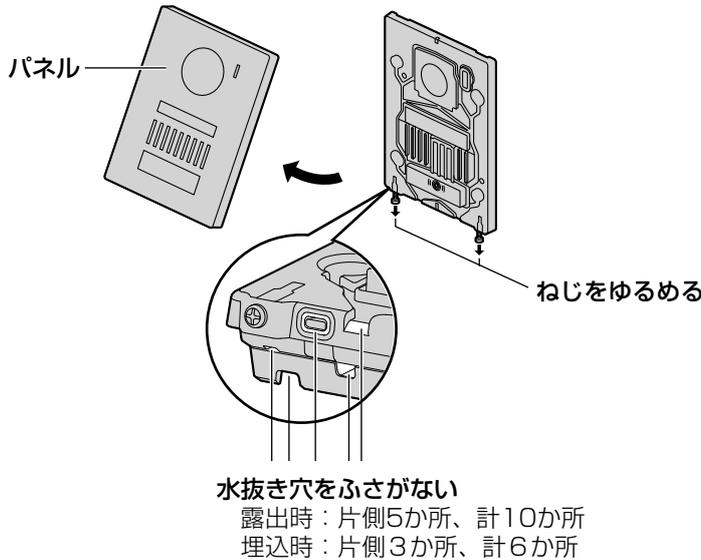
#### ■ 壁の場合



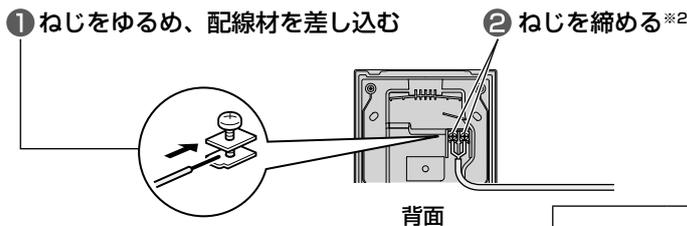
〈配線材について：既設の配線を使用する場合〉

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径1.6mm以上の単線」「断面積1mm<sup>2</sup>以上のより線」のときは、電源線（AC100Vなど）の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。（電気工事士の資格がないと、電源工事はできません）
- 電圧がかかっている配線材をドアホンに接続すると、機器が壊れます。

### 2 ねじをゆるめてパネルを外す



### 3 配線材を接続する

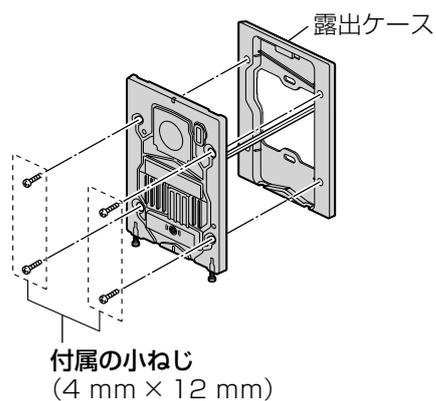


## ドアホンを取り付ける

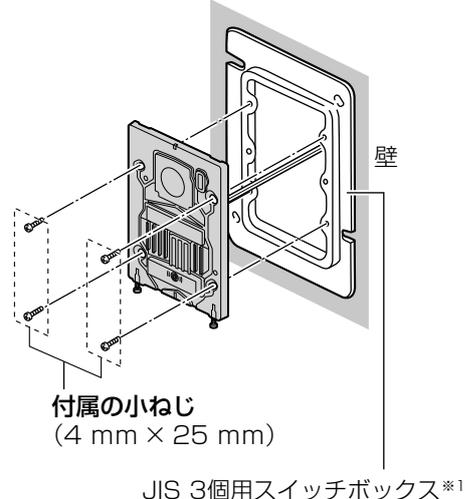
セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## 4 本体を取り付け、固定する

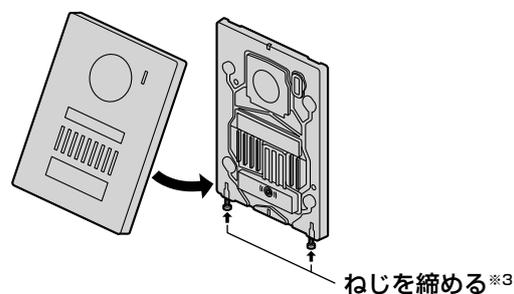
### ■ 露出型の場合



### ■ 埋込型の場合



## 5 パネルを取り付け、ねじを締める



- 着せ替えデザインパネル「L-VP500」(別売品)を取り付けることもできます。

- ※ 1 底面に穴 (スリット) がない場合は、水抜きのための穴を開けてください。
- ※ 2 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを  $0.7 \text{ N} \cdot \text{m}$  ( $7 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ ) 以下に設定してから固定してください。
- ※ 3 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを  $0.35 \text{ N} \cdot \text{m}$  ( $3.6 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ ) 以下に設定してから固定してください。

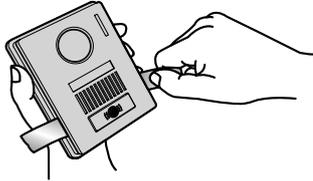
## ドアホンを取り付ける

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

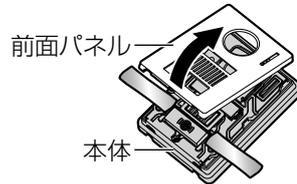
# ドアホン VL-VH573L の取り付け方

## 1 前面パネルと露出ケースを外す

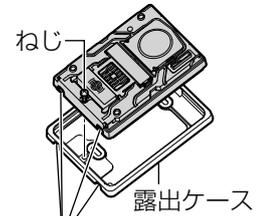
① 両端に出ている青色テープを片方ずつ手前に強く引っ張り、前面パネルの下側を本体から外す(ロックが外れる)



② 前面パネルの下側(本体から外れた部分)を持って強く引っ張り、本体から完全に取り外す



③ 青色テープを外して下図のねじをゆるめ、露出ケースを外す



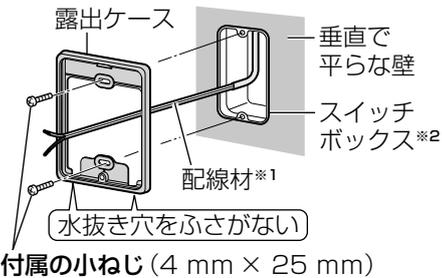
ロックが外れなかったとき  
底面の穴に⊖ドライバーを差し込んで押し下げ、前面パネルを持ち上げてください。(パネルを傷つけないようご注意ください)



ねじ  
水抜き穴：4か所(設置時にふさがらない)

## 2 露出ケースを壁面に確実に取り付ける

### ■ スイッチボックスの場合



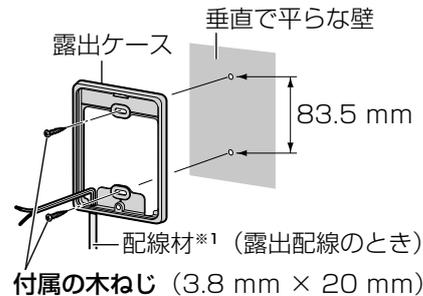
※ 1 <既設の配線を使用する場合>

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径 1.6 mm 以上の単線」「断面積 1 mm<sup>2</sup>以上のより線」のときは、電源線 (AC100 V など) の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
- 電圧がかかっている配線材をドアホンに接続すると、機器が壊れます。

※ 2 JIS 1 個用スイッチボックス

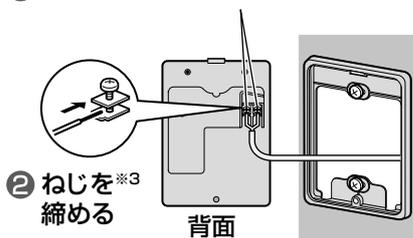
底面に穴 (スリット) がない場合は、水抜きのため穴を開けてください。

### ■ 壁の場合

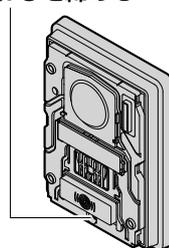


## 3 本体に配線材を接続して露出ケースに固定し、前面パネルを元のように取り付ける

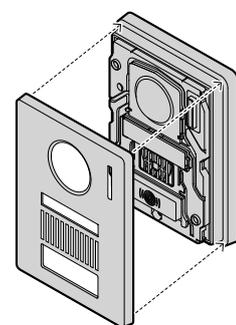
① ねじをゆるめ、配線材を差し込む



③ 露出ケースに取り付けてねじを締める\*3



④ 前面パネルを取り付ける



※ 3 電動ドライバーなどを使う場合は、ねじの破損防止のため、締め付けトルクを 0.7 N・m (7 kgf・cm) 以下に設定してから固定してください。

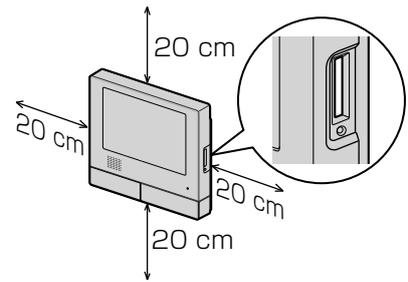
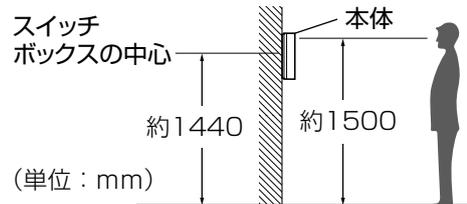
## ドアホンを取り付ける

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

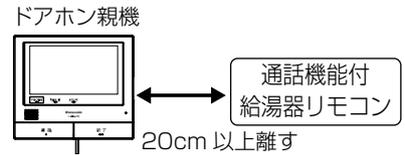
## ドアホン親機の取り付け位置を決める

### 本体と壁掛け金具の取り付け位置

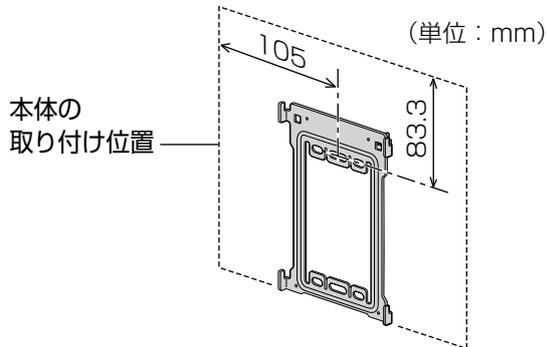
- 本体は、よくご利用になる方の目の高さに画面の中心がくるよう取り付けてください。  
(右図は、画面の中心を床から約 1500 mmの高さにするときの例です)
- 本体の上下左右には、下記のための空間を 20 cm 以上とってください。
  - 誤動作や通話の途切れ防止
  - SD カードの出し入れや、リセットスイッチの操作



**注** ドアホン親機は通話機能付給湯器リモコン等から 20 cm 以上離して設置してください。通話にノイズが入る場合があります。  
(ドアホン親機の端～リモコンの端まで 20 cm のスペースを確保してください。)



- 本体の取り付け位置が決まったら、壁掛け金具は下図の位置に取り付けてください



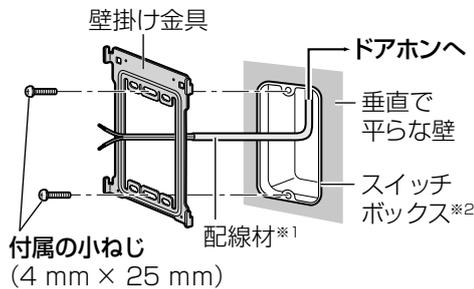
## ドアホン親機の取り付け位置を決める

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ドアホン親機を取り付ける

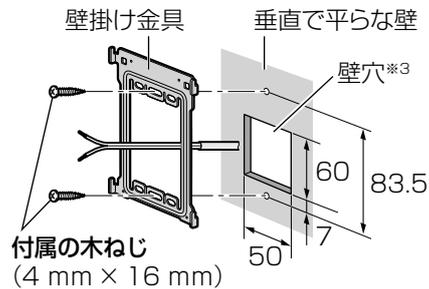
### 1 付属の壁掛け金具を壁面に確実に取り付ける

#### ■ スイッチボックスの場合



#### ■ 壁の場合

(単位：mm)



※ 1 〈既設の配線を使用する場合〉

- 壁の中から出ている配線材が「3本線またはそれ以上」「直径 1.6 mm 以上の単線」「断面積 1 mm<sup>2</sup>以上のより線」のときは、電源線 (AC100 V など) の可能性があります。工事は販売店にご相談ください。(電気工事士の資格がないと、電源工事はできません)
- 電圧がかかっている配線材をドアホン親機に接続すると、機器が壊れます。

※ 2 JIS 1 個用スイッチボックス

電源線とその他の信号配線材などが混在する場合は、絶縁セパレーターを取り付けてください。

※ 3 スイッチボックスを使用せずに壁の中から配線する場合に、壁穴を開けてください。

#### ■ パネル壁 (石こうボード) の場合

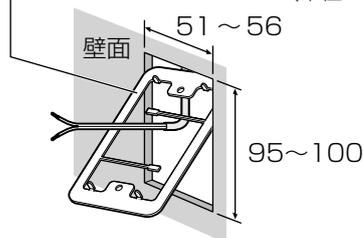
壁に下図のように穴を開け、脱落を防止するため、右記のはさみ金具を使って取り付けてください。

はさみ金具：パナソニック (株) 製

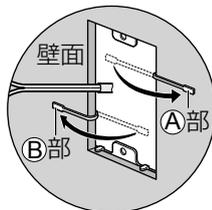
品番	対象壁
WN3996020	9 mm ~ 30 mm 厚の (20 個入り)※ 4 石こうボード

※ 4 単品でのお取り扱いについては、販売店にお問い合わせください。

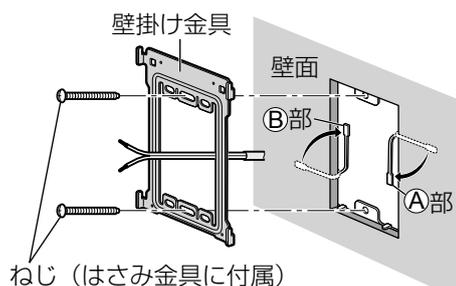
① はさみ金具を壁面の裏側に入れる  
(単位：mm)



② ①部・②部を図のように折り曲げ、はさみ金具を壁面に仮固定する



③ 壁掛け金具とはさみ金具を、ねじで仮止めする



④ ①部・②部を壁端面まで戻し、ねじを締めて固定する

- ①部・②部を、壁掛け金具と壁面に挟み込まないようにしてください。

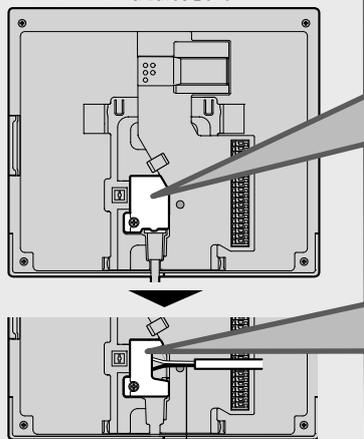
## ドアホン親機を取り付ける

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

AC100 V 電源線を直結する場合のみ（電気工事士の資格がない方は、絶対に作業しないでください）

## 2 電源コードを取り外し、AC100 V 電源線を接続する

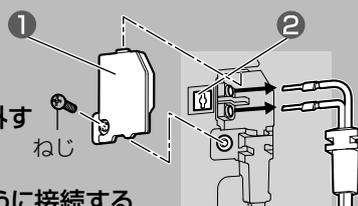
<ドアホン親機背面>



電源線は必ず横向きに引き出してください。

① カバーAを取り外す

② ドライバーの先などでボタンを押しながら、電源コードを取り外す



③ AC100 V電源線を下記のように接続する

1. 被ふくを12 mmむく (線種:φ1.6~φ2.0単芯線) 2. ドライバーの先などでボタンを押しながら、奥まで確実に差し込む



<AC100 V電源線接続端子断面図>

④ 付属のカバーB（電源直結専用カバー）を取り付ける

**注意**

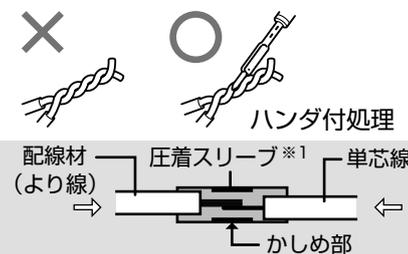
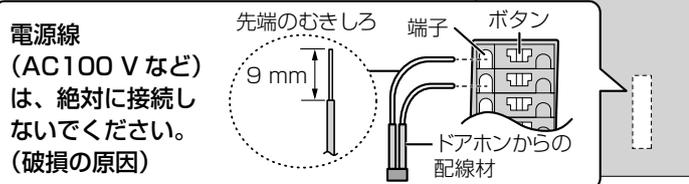
**奥まで確実に差し込む**  
差し込みが不完全な場合、発熱の原因になることがあります。

## 3 配線材を接続する

- 配線系統図に従って正しく接続してください。
- 配線材は、各端子の横にあるボタンをドライバーの先などで押しながら抜き差ししてください。

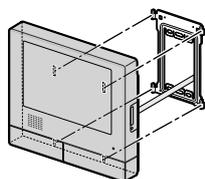
### ■ 配線材の線種が「より線」の場合

単芯線と結線して使用する  
結線部をハンダ付処理してテーピングで絶縁するか、市販の単芯線（50 mm 以上）と圧着スリーブで圧着処理を行ってください。（結線部をよじただけでは、接触不良になるおそれがあります）

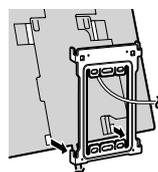


※ 1 手順 4 で、圧着スリーブを壁掛け金具に挟み込まないように注意してください。

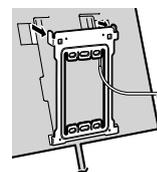
## 4 ドアホン親機を取り付ける



① 金具の下のツメを本体の溝に合わせる



② 金具の上のツメを本体の溝に合わせ、本体を押し下げて固定する



## 5 [電源プラグで使用する場合のみ]

### 電源プラグのキャップを外して、コンセント（AC100 V）に差し込む

- 落雷による機器の故障を防止するために、雷サージ防止付きのコンセント（市販品）に差し込むことをお勧めします。

取り付け・接続後、正しく配線できているか下記の手順で動作を確認してください。

① ドアホンの呼出ボタンを押し、ドアホン親機で呼出音が鳴り、映像が映ることを確認する

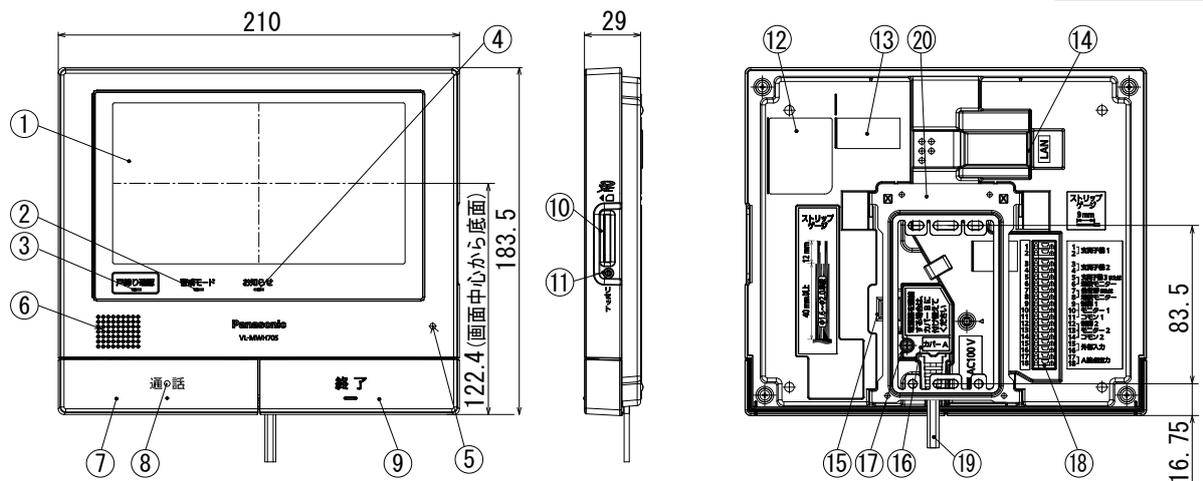
② ドアホン親機の「通話」ボタンを押し、ドアホンと通話できることを確認する

- 確認が終わったら、ドアホン親機の「終了」ボタンを押す

### ドアホン親機を取り付ける

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	—
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

## ■外形寸法図



※電源コードを外すと電源直結式になります。

番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	タッチパネル (液晶パネル)	⑥	スピーカー孔	⑪	リセットスイッチ	⑯	ACカバー
②	警戒モードランプ	⑦	通話ボタン	⑫	銘板	⑰	ACカバー固定用ネジ
③	戸締り確認ランプ	⑧	通話ランプ	⑬	シリアル No. ラベル	⑱	接続端子
④	お知らせランプ	⑨	終了ボタン	⑭	LAN コネクタ	⑲	ACコード
⑤	マイク孔	⑩	SD カードスロット	⑮	AC 端子	⑳	壁掛け金具

## ■仕様

電 源	AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)
消費電力 (消費電流)	待機時 約 4.5 W、動作時 約 12 W (約 0.26 A)
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 183.5 × 210 × 29 (突起部除く)
質 量	約 885 g
使用環境条件	周囲温度: 0℃ ~ +40℃ 湿度: 90%以下
画面表示	約 7 型ワイド カラー液晶ディスプレイ
通話方式	音声交互自動切替方式
取付方法	露出壁掛け (壁掛け金具付属)
外観材質	難燃性 ABS 樹脂
外観色調	ホワイト
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
A 接点出力端子※1	定格負荷: AC、DC 24 V / 0.3 A 以下 最小適用負荷: DC 5 V / 1 mA
外部入力端子	入力方式: 無電圧メーク接点 検出確定時間: 0.1 秒以上 接点抵抗値 ・メーク時: 500 Ω 以下 ・ブレイク時: 15 k Ω 以上 端子間短絡電流: 5 mA 以下 端子間開放電圧: DC 7 V 以下
LAN インターフェース (有線 LAN)	規格: IEEE802.3u (100BASE-TX) 伝送速度: 100Mbps 端子形状: RJ-45 型

※ 1 光るチャイムなどを接続したときは、ドアホンから呼び出しがあった場合などに信号を出力します

※ 2 通話時間は約 5 分で切れます。

LAN インターフェース (無線 LAN)	準拠規格: IEEE802.11n/IEEE802.11g/ IEEE802.11b 伝送方式: DS-SS 方式、OFDM 方式 周波数範囲 / チャンネル: 2.4GHz (1 ~ 13ch) データ転送速度: 最大 72Mbps (IEEE802.11n)、 最大 54Mbps (IEEE802.11g)、 最大 11Mbps (IEEE802.11b)
モニター画面に 映像が映る時間	(着信時) 約 30 秒 (通話時) 約 120 秒 (モニター時) 約 180 秒 (プレストーク通話時) 最大約 120 秒 (ワイヤレスアダプター接続電話通話時) 約 120 秒※2 (センサーカメラモニター時) 約 180 秒 (センサーカメラ検知時) 約 30 秒 (ワイヤレスカメラモニター時) 約 180 秒 (ワイヤレスカメラ検知時) 約 30 秒
通知音量	住宅火災警報器: 音圧 70 dB 以上 (本体中心から前方 1m で測定)
非常警報音量	非常ボタンの警報音量: 音圧 70 dB 以上 (本体中心から前方 1m で測定)
呼出音量	音圧 大 80 dB 以上、小 60 dB 以上 (本体中心から前方 50cm で測定)

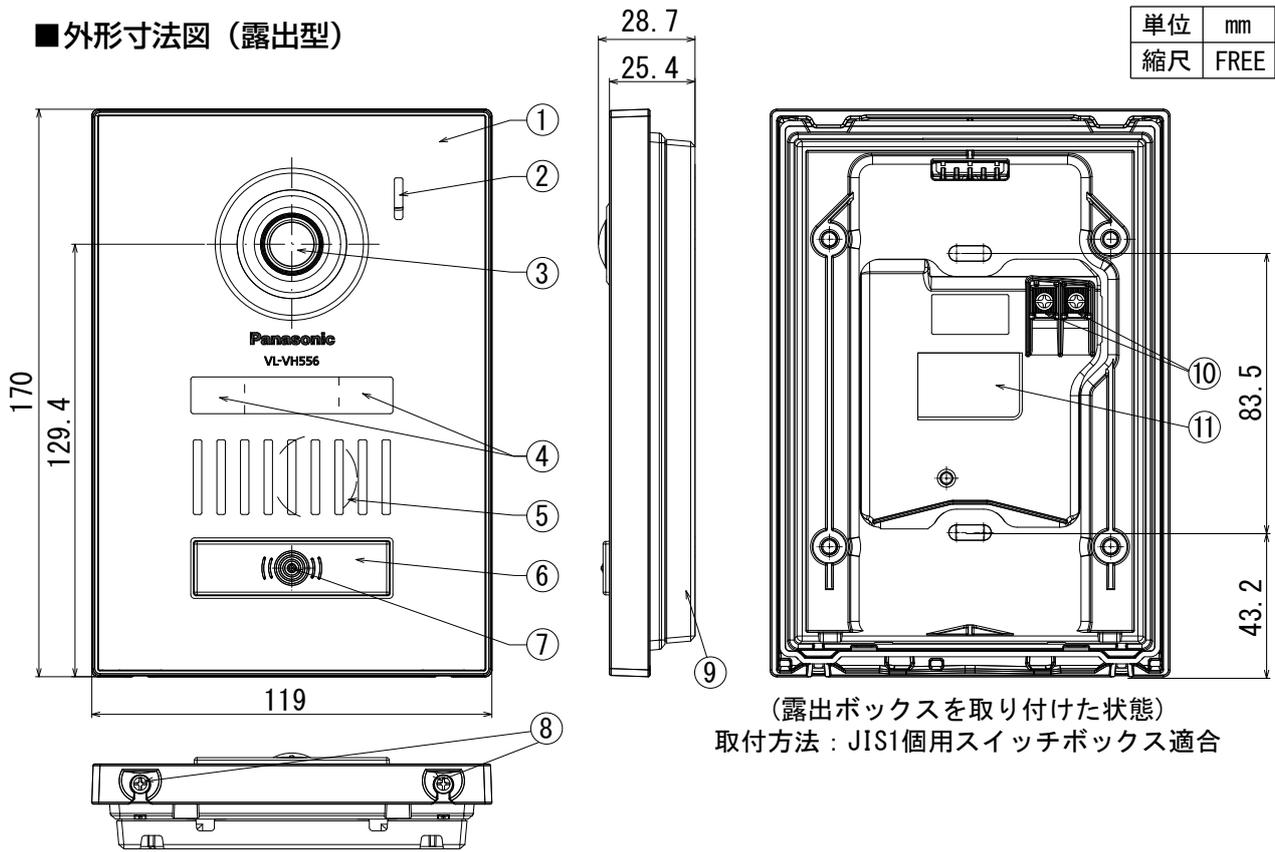
## ■付属品

- 壁掛け金具 ..... 1
- 小ねじ (4 mm × 25 mm) ..... 2
- 木ねじ (4 mm × 16 mm) ..... 2
- 電源カバー B (電源直結時に使用) ..... 1

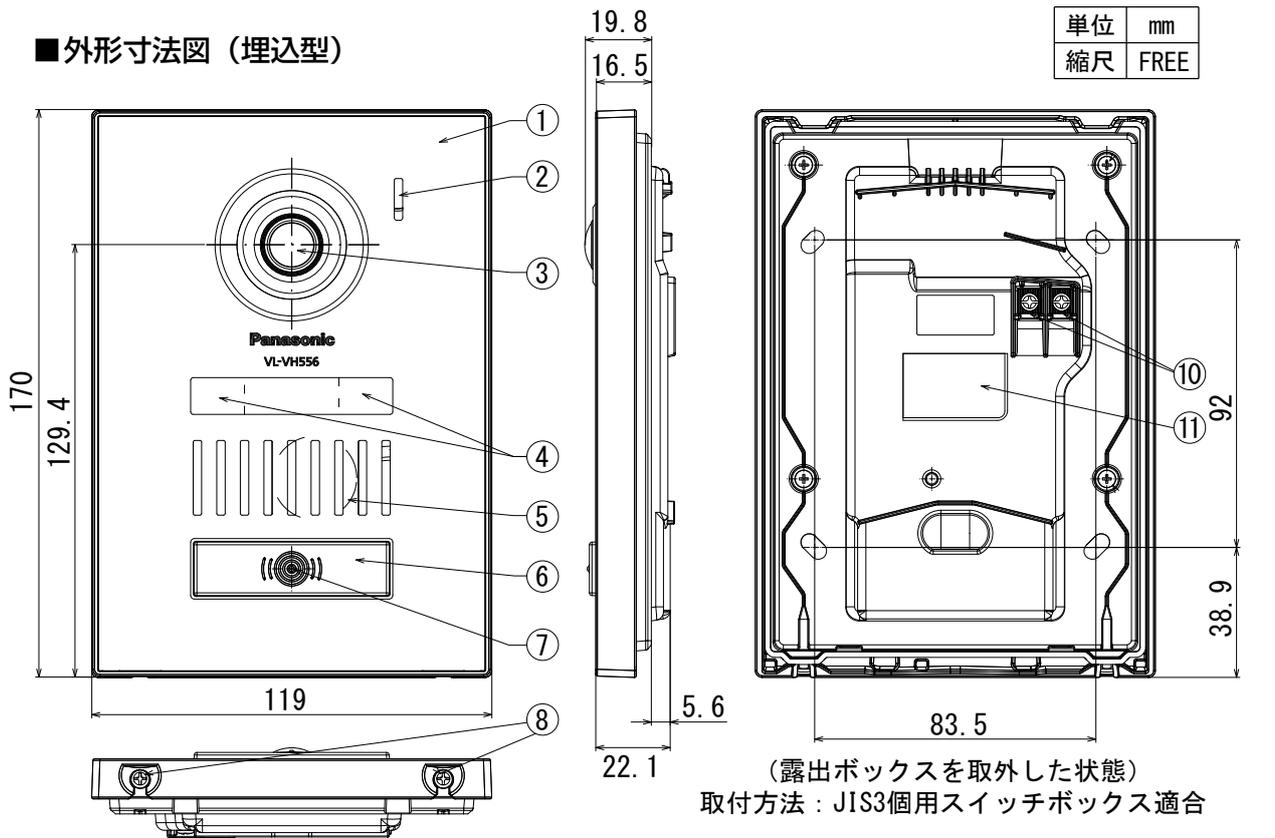
## 外形寸法図 / 仕様 / 付属品

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	VL-MWH705K
品名	ドアホン親機 (モニター親機)		

■外形寸法図（露出型）



■外形寸法図（埋込型）



番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	パネル	⑤	スピーカー	⑨	露出ボックス(埋込型：無)
②	マイク	⑥	呼出ボタン	⑩	DC 端子金具
③	カメラ	⑦	位置表示灯	⑪	銘板
④	LEDライト(照明用)	⑧	十字穴付ネジ		

外形寸法図／仕様／付属品			
セット品番	VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	VL-VH556L-S
品名	ドアホン（カメラ玄関子機）		

## ■ 付属品

- 木ねじ (3.8 mm × 20 mm).....2 (露出設置時に使用)
- 小ねじ (4 mm × 12 mm) .....4 (露出設置時に使用)
- 小ねじ (4 mm × 25 mm) .....4 (露出設置時に使用 (2 個))  
(埋込設置時に使用 (4 個))

## ■ 仕様

電源電圧	DC 約 18 V (ドアホン親機より供給)	取付方法	露出時：JIS1 個用スイッチボックス適合 埋込時：JIS3 個用スイッチボックス適合
消費電流	待機時：DC 約 20 mA、 動作時：DC 約 130 mA	外観色調	シルバー
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	露出時：約 170 × 119 × 25.4 (突起部除く) 埋込時：約 170 × 119 × 22.1 (埋込部 5.6 突起部除く)	外観材質	金属部：アルミ合金 (表面：アルミヘアライン仕上げ) 樹脂部：難燃性 PC / PS 樹脂
質量	露出時：約 370 g、埋込時：約 330 g	最低被写体照度	1 ルクス (カメラから約 50 cm 以内)
使用環境条件	周囲温度：- 10 ℃~+ 50 ℃ 湿度：90 %以下	照明方法	LED ライト (照明用ランプ)
最大画角	水平 約 170°、垂直 約 100°	防塵・防水性	IP54 <sup>*1</sup>
		非常警報音量	非常ボタンの警報音量：音圧 70 dB 以上 (本体中心から前方 1m で測定)
		カメラ画素数	約 100 万画素

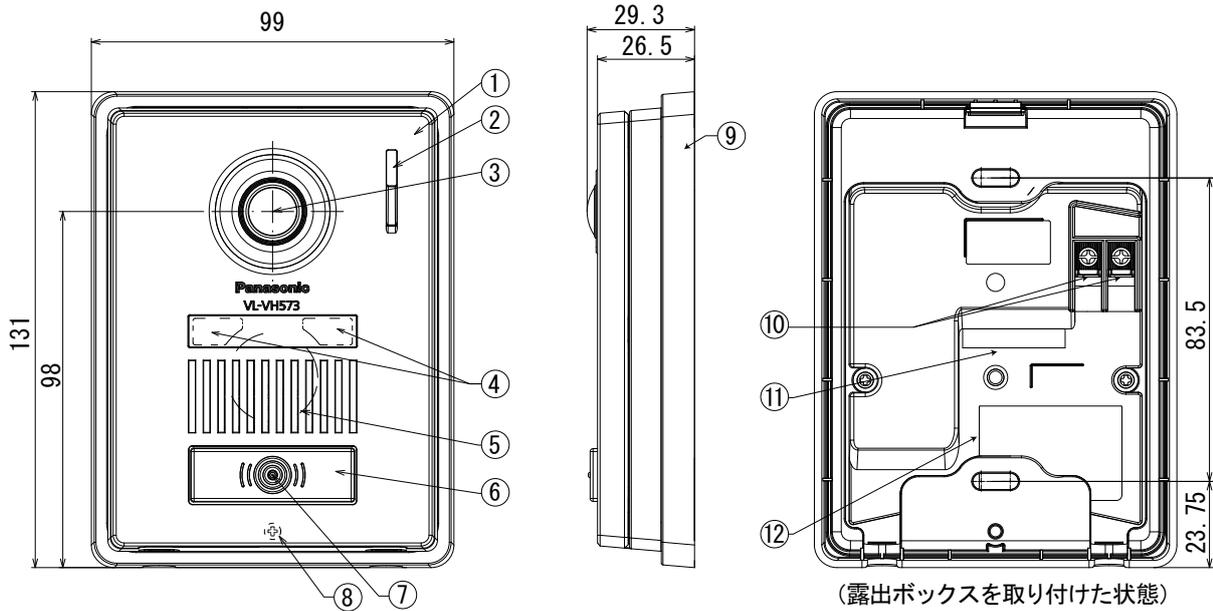
※ 1 防塵性規格等級 5：機器の所定動作および安全性を阻害する塵埃は入らないレベル  
防水性規格等級 4：あらゆる方向からの飛まつによる水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

### 外形寸法図／仕様／付属品

セット品番	VL-SWH705KS VL-SVH705KS	品番	VL-VH556L-S
品名	ドアホン (カメラ玄関子機)		

## ■外形寸法図

単位	mm
縮尺	FREE



番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	パネル	④	LED ライト (照明用)	⑦	位置表示灯	⑩	DC 端子金具
②	マイク	⑤	スピーカー	⑧	取り付けねじ	⑪	シリアル No. ラベル
③	カメラレンズ	⑥	呼出ボタン	⑨	露出ボックス	⑫	銘板 (刻印)

## ■仕様

電源電圧	DC 約 18 V (ドアホン親機より供給)	使用環境条件	周囲温度: - 10 °C ~ + 50 °C 湿度: 90 % 以下
消費電流	待機時: DC 約 20 mA、 動作時: DC 約 130 mA	最大画角	水平約 170°、垂直約 100°
外形寸法 (mm) (高さ×幅×奥行)	約 131 × 99 × 26.5 (突起部除く)	カメラ画素数	約 100 万画素
質量	約 175 g	最低被写体照度	1 ルクス (カメラから約 50 cm 以内)
外観色調	メタリックブロンズ	照明方法	LED ライト (照明用ランプ)
外観材質	難燃性 PC/PS 樹脂 (パネル部: 難燃性 ABS 樹脂)	防水性	IPX3 * 1
取付方法	JIS 1 個用スイッチボックス適合	非常警報音量	非常ボタンの警報音量: 音圧 70 dB 以上 (本体中心から前方 1m で測定)

\* 1 鉛直から両側に 60° までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

## ■付属品

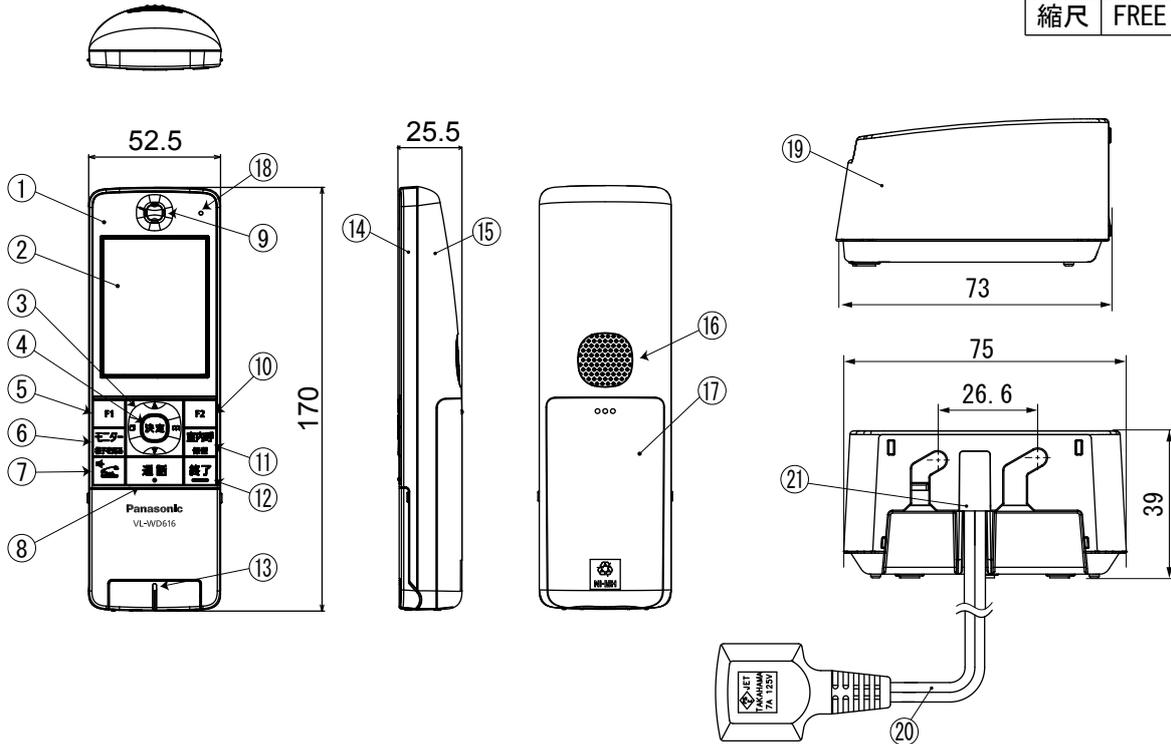
- 小ねじ 4 mm × 25 mm ..... 2
- 木ねじ 3.8 mm × 20 mm ..... 2

## 外形寸法図 / 仕様 / 付属品

セット品番	VL-SWH705KL VL-SVH705KL	品番	VL-VH573L-H
品名	ドアホン (カメラ玄関子機)		

## ■外形寸法図

単位	mm
縮尺	FREE



番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称	番号	名称
①	フロントパネル	⑥	モニター(様子を見る)ボタン/ランプ	⑩	F2 ボタン	⑮	下ケース	⑳	ACコード
②	液晶ディスプレイ	⑦	電話ボタン/ランプ	⑪	室内呼(保留)ボタン	⑯	スピーカー孔	㉑	ACコード固定用ゴム
③	マルチファンクションキー	⑧	通話ボタン/ランプ	⑫	終了ボタン	⑰	電池カバー		
④	決定ボタン	⑨	受話口	⑬	マイク孔(通話口)	⑱	充電ランプ		
⑤	F1 ボタン			⑭	上ケース				

## ■仕様

### 〈ワイヤレスモニター子機〉

電 源	専用ニッケル水素電池 (品番: KX-FAN57) DC2.4 V / 630 mAh
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	約 170 × 52.5 × 25.5 (突起部除く)
質 量	約 155 g (電池パック含む)
外 観 材 質	ABS樹脂
外 観 色 調	ホワイト
使用環境条件	周囲温度 0℃～+40℃ 湿度 90%以下
無線通信方式	1.9 GHz TDMA-WB
通 話 方 式 (ドアホン通話)	音声交互自動切替方式
画 面 表 示	約 2.7 型 カラー液晶ディスプレイ
使用時間※1	使用時間: ・ドアホン通話(スピーカーホン): 約 1.5 時間※2 ・外線通話※3(受話口での通話): 約 5 時間※4 待機時間: 約 100 時間
充電時間※5	約 10 時間
使用可能距離	約 100 m (親機との見通し距離)

### 〈充電台〉

電 源	AC100 V (50 Hz/60 Hz)
消費電力	待機時: 約 0.14 W (子機を充電台から外しているとき) 充電時: 約 0.6 W
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	約 39 × 75 × 73 (突起部除く)
質 量	約 150 g
外 観 材 質	難燃性樹脂
外 観 色 調	ホワイト
使用環境条件	周囲温度 0℃～+40℃ 湿度 90%以下

- ※1 充電完了の状態で使用環境温度が 20℃ のとき
- ※2 10 分間隔で約 2 分通話した場合の累積通話時間
- ※3 電話/ファクス親機に増設時
- ※4 スピーカーホンで通話したり、電波状態が悪いところを使うと、連続使用時間が短くなります。
- ※5 使用環境温度が 20℃、電源電圧 AC100 V のときの時間です。使用環境温度が低いときや、電源電圧が低いときは、充電時間が長くなります。

## ■付属品

- ・充電台 ..... 1
- ・電池パック ..... 1

## 外形寸法図/仕様/付属品

セット品番	VL-SWH705KL VL-SWH705KS	品番	VL-WD616
品名	子機(ワイヤレスモニター子機)		